

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕

令和6年度末の進捗状況

令和7年(2025年)9月

練馬区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和6年度末実績 … 3

表 の 見 方	… 4
基 本 目 標Ⅰ： 子どもたちの笑顔輝くまち	… 5
基 本 目 標Ⅱ： 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	… 5
基 本 目 標Ⅲ： 安心を支える福祉と医療のまち	… 5
基 本 目 標Ⅳ： 安全・快適、みどりあふれるまち	… 6
基 本 目 標Ⅴ： いきいきと心豊かに暮らせるまち	… 6
基 本 目 標Ⅵ： 区民とともに区政を進める	… 6

第3次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン〔年度別取組計画〕令和6年度末の進捗状況 … 7

表 の 見 方	… 8
戦 略 計 画 1： 子育てのかたちを選択できる社会の実現	… 9
戦 略 計 画 2： 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	… 11
戦 略 計 画 3： 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	… 12
戦 略 計 画 4： 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	… 13
戦 略 計 画 5： 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	… 16
戦 略 計 画 6： 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	… 19
戦 略 計 画 7： 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	… 21
戦 略 計 画 8： ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	… 24
戦 略 計 画 9： 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	… 26
戦 略 計 画 10： 安心して医療が受けられる体制の整備	… 27
戦 略 計 画 11： 身体とこころの健康づくりを応援	… 28
戦 略 計 画 12： 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	… 30
戦 略 計 画 13： みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	… 39
戦 略 計 画 14： 人々の移動を支える交通体系の構築	… 45
戦 略 計 画 15： 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	… 47
戦 略 計 画 16： 練馬のみどりを未来へつなぐ	… 52
戦 略 計 画 17： 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	… 56
戦 略 計 画 18： 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	… 58
戦 略 計 画 19： 生きた農と共存するまち練馬	… 60
戦 略 計 画 20： みどりの中で優れた文化芸術を楽しむまち	… 62
戦 略 計 画 21： みどりの中で誰もがスポーツを楽しむまち	… 64
戦 略 計 画 22： 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	… 65
戦 略 計 画 23： DXで区民と区政を直につなぐ	… 67
参 考： 第3次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs	… 71

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和6年度末の目標値に対する進捗状況

【表の見方】

基本目標：Ⅰ 子どもたちの笑顔輝くまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値	現 状 値	令和 6 年度末の実績
		原則：令和 8 年度末	原則：令和 5 年度末	
計画 1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	保育所等入所希望者受入率	100% (令和 9 年 4 月 1 日現在)	100% (令和 6 年 4 月 1 日現在)	100% (令和 7 年 4 月 1 日現在)
計画 2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	保健相談所で実施する生後 2 か月児相談の内容が参考になったと思う保護者の割合	80% ①	— ②	98.6% ③
計画 3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	100% (令和 9 年 4 月 1 日現在)	97.5% (令和 6 年 4 月 1 日現在)	99.2% (令和 7 年 4 月 1 日現在)

① 「目標値」欄

：原則として、令和 8 年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

② 「現状値」欄

：原則として、令和 5 年度末の状況を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

③ 「令和 6 年度末の実績」欄

：原則として、令和 6 年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、地方版総合戦略を定めることが求められています。また、国は地方版総合戦略について、「基本目標における数値目標」と「具体的な施策ごとの重要業績評価指標（KPI）※」を設定し、PDCA（Plan・Do・Check・Action）サイクルを通じた客観的な効果検証を行うことを求めています。

区では、第3次みどりの風吹くまちビジョンを地方版総合戦略に位置づけ、施策の効果を客観的に検証するため、練馬区版総合戦略に係る数値目標および重要業績評価指標を設定します。 ※KPI

= Key Performance Indicatorの略

基本目標：Ⅰ 子どもたちの笑顔輝くまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	保育所等入所希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	100% (令和6年4月1日現在)	100% (令和7年4月1日現在)
計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	保健相談所で実施する生後2か月児相談の内容が参考になったと思う保護者の割合	80%	—	98.6%
計画3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	97.5% (令和6年4月1日現在)	99.2% (令和7年4月1日現在)
計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	自分の考えを上手く伝えられるよう、工夫して発言や発表をすることができる児童生徒の割合	児童:70% 生徒:75%	児童:67.6% 生徒:73.5%	児童:70.7% 生徒:74.2%

基本目標：Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画5 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	地域包括支援センターの相談件数	年間220,000件	年間230,652件	年間214,352件
計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	要介護認定率（第9期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）	22.2%以下 (令和8年9月末)	22.0% (令和5年9月末)	22.3% (令和6年9月末)

基本目標：Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	作業所平均工賃月額	18,000円	17,806円	19,588円
計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	生活保護受給者および生活困窮者への就労支援による就職者数	年間650人	年間604人	年間537人
計画9 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	地域福祉コーディネーターが相談を受けた件数	年間2,600件	年間1,668件	年間4,842件
計画10 安心して医療が受けられる体制の整備	人口10万人あたりの一般療養病床数	373床	333床	349床
計画11 身体とこころの健康づくりを応援	区が実施する胃・肺・大腸がん検診の平均受診率	16%	14.5%	14.8%

基本目標：Ⅳ 安全・快適、みどりあふれるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画12 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	「地域防災力の向上、安全・安心な地域づくり」に対する満足評価	70%	65.4%	62.1%
計画13 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	都市計画道路の整備着手率	68%	66%	67%
計画14 人々の移動を支える交通体系の構築	ホームドア整備駅数	15駅	10駅	12駅
計画15 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	地区計画数	53地区	46地区	46地区
計画16 練馬のみどりを未来へつなぐ	区が整備する公園面積（令和6～8年度）	2.82ha	—	0.62ha
計画17 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	区の二酸化炭素年間排出量	現状値からの削減（2030年度までに2013年度216.5万t-CO ₂ から46%削減 [※] ）	177万8千t-CO ₂ （令和3年度実績）	173万2千t-CO ₂ （令和4年度実績）

※ 「練馬区環境基本計画2023」温室効果ガスの削減目標

基本目標：Ⅴ いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画18 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	練馬ビジネスサポートセンターを利用した創業者数	年間60人	年間55人	年間56人
計画19 生きた農と共存するまち練馬	アプリ「とれたてねりま」へのアクセス件数	計1,119,000件	計457,809件	計696,241件
計画20 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	文化芸術イベント参加者数	年間22,000人	年間20,231人	年間25,183人
計画21 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	ユニバーサルスポーツフェスティバルの参加者数	年間4,100人	年間4,434人	年間4,663人

基本目標：Ⅵ 区民とともに区政を進める

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績
計画22 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	「つながるカレッジねりま」の修了者数	計660名	計366名	計474名
計画23 DXで区民と区政を直につなぐ	オンライン申請の件数	年間820,000件	年間567,000件	年間688,454件

第3次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン

〔年度別取組計画〕

令和6年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現						
取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 保育サービスの充実						
(1) 保育所待機児童ゼロの継続	①認可保育所の整備	認可保育所 計207所 (定員17,767人)	検討	検討	A	ニーズ調査結果等に基づき保育需要量を検討し、「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画(R7.3策定)」に反映
	②延長保育 計185所	②計278所	3所開始	3所開始 (計181所)	4	私立園 1所 委託園 2所
	③上石神井第三保育園の改築による定員増	工事(一部)	工事	工事	A	7.9 都より引き渡し予定

① 令和8年度目標

： 「第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 令和5年度末の現況

： 各事業の令和5年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 令和6年度

： 当初計画

「第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕」に記載されている令和6年度を取組内容を記載しています。

： 実績

各事業の令和6年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 進捗状況

： 「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

A+ 計画以上に進んだもの

A 概ね計画どおりのもの

B 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

※令和6年度に実施が無い事業については、「-」を記載しています。

I 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 保育サービスの充実						
(1) 保育所待機児童ゼロの継続	①認可保育所の整備	認可保育所 計207所 (定員17,767人)	検討	検討	A	ニーズ調査結果等に基づき 保育需要量を検討し、「第3 期練馬区子ども・子育て支援 事業計画(R7.3策定)」に反 映
	②延長保育 計185所	計178所	3所開始	3所開始 (計181所)	A	・私立園 1所 ・委託園 2所
	③上石神井第三保育園の改築による 定員増	工事(一部)	工事	工事	A	R7.9 都より引き渡し予定
(2) 障害児保育 および医療的ケアの充実	私立保育所等における 障害児受入数の拡大	拡大 (95園218人)	拡大	拡大 (107園255人)	A	
	区立保育所における 障害児受入数の拡大	拡大 (60園207人)	拡大	拡大 (60園203人)	A	乳児が入園しやすくなるよう、 障害児受入枠(3名)のうち乳児枠 (1名)を廃止
	医療的ケア児への新たな支援方針に 基づく支援の実施【戦略計画4-3の再掲】	新たな支援方針の策定	実施	実施	A (再掲)	R6支援実績 保育園6園 6名
	医療的行為を必要とする児童への医療的 ケアの充実	実施 (8園8名)	充実	充実	A	新たな支援方針に基づく、看護 師および保育士向けの研修の充 実・環境整備
(3) 保育水準の維持向上	① 保育人材の確保事業の推進					
	相談会等の充実	実施	充実	充実	A	実施回数の増加 R5:3回、R6:4回
	区独自の処遇改善、配置基準	実施	継続	継続	A	国制度の対象外となっている職 員への処遇改善給付などを継続
	②区内全ての保育施設を対象に した研修の充実	実施	充実	充実	A	・実施回数の増加 R5:42回、R6:48回 ・新任園長・新任保育士への 継続研修の新規実施 等
	③区内全ての保育施設を対象 とした巡回支援の充実	実施	充実	充実	A	巡回回数の増加 R5:333回、R6:423回

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 「練馬こども園」の拡充						
	練馬こども園 計31園	計28園※ ※実園数は26園	1園認定	7園認定 (計35園) ※実園数は30園	A+	認定園数が計画を上回った。 ※標準型と低年齢型の重複 認定が5園
	練馬こども園と小規模 保育施設等との連携充 実	実施	充実	充実	A	連携に取り組んでいる練馬こ ども園数および取組件数 R5:15園(計26件) R6:17園(計42件)
	開設準備経費・家賃手 当補助の実施	—	開始	開始	A	開設準備経費 2園 家賃手当補助 16園
3 区立幼稚園の今後のあり方の検討						
	今後のあり方の検討結 果を踏まえた実施計画 の策定	学校適正配置 基本方針の策定	検討委員会の 設置 検討	検討委員会の 設置 検討	A	検討委員会2回開催
4 子育て支援サービスの拡充						
(1) 子育てのひ ろばの拡充	①子育てのひろば「び よびよ」での休日講習 等の充実	実施	充実	充実	A	実施回数の増加 R5:58回 R6:118回
	②地域子ども家庭 支援センター関分室の 開設、子育てのひろば 「びよびよ」の充実	工事(一部)	工事	工事	A	R7.9 都より引き渡し予定
(2) 練馬こども カフェの充実	練馬こどもカフェ 11か所	計7か所	2か所開始	3か所開始 (計10か所)	A+	・新規店舗数が計画を上回っ た。 ・開催実績 102回(オンライン含む) 参加親子延べ321組
(3) 一時預かり 事業の拡充	① 乳幼児一時預かり事業					
	地域子ども家庭支 援センター関での 受入れ枠拡大	—	調整	調整	A	受入枠が週2日から週7日と なるよう調整
	石神井公園駅南口 西地区再開発ビル での開設調整	調整	調整	調整	A	開設に向けた調整
	②ベビーシッター利用 支援事業(一時預かり 利用支援)の実施	検討	検討・開始	検討・開始	A	・R6.7事業開始 ・実績 利用児童数 803人 利用時間 35,798時間

戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援						
	妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	実施	実施	実施	A	妊婦面談実施数 5,585件 (実施率99.6%)
	産後ケア事業の充実	実施	充実	充実	A	・充実した内容 電子申請の導入 実施事業者数の拡充 利用者負担額の軽減 ・利用実績 ショートステイ 延2,987日 デイケア 延2,743日 産後ケア訪問 延2,482日
	2か月児相談の実施	検討	開始	開始	A	回数:72回 参加組数:965組
	1歳児子育て相談の充実	実施	充実	充実	A	・充実内容(1歳児相談時) 身体計測 保健師等による個別相談 ・実績 回数:72回 来所者数:1,709人
2 児童相談体制「練馬区モデル」の強化						
	① 迅速かつ一貫した児童虐待への対応強化					
	都区の連携強化 充実	調整	充実	充実	A	都練馬児童相談所の設置(R6.6)に伴う充実 ・都区合同の検討会議の随時開催 ・虐待通告に基づく都区合同家庭訪問の随時実施
	② 子ども家庭支援センターの体制強化					
	専門職員等の増員	心理9人、福祉33人、保健師8人、会計年度任用職員相談員8人	増員	増員(5人)	A	
	③ 保護者支援の拡充					
	支援プログラムの充実	充実	充実	充実	A	都区合同のCAREプログラムの継続実施
	④ ショートステイ事業の充実					
	親子入所型 ショートステイの実施	調整	開始	開始	A	R6.4開始 1か所
子どもショートステイの充実(4か所)	実施(3か所)	充実(1か所)	充実(1か所)	A		
〈都による児童相談所の設置・運営〉						
	東京都練馬児童相談所の設置・運営	工事(完了)	設置・運営	設置・運営	A	R6.6 設置、運営開始

戦略計画3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 ねりっこクラブの全区立小学校での実施						
	①ねりっこクラブの 拡大	計52校	7校 開始	7校 開始 (計59校)	A	
	②ねりっこひろばの充実					
	ねりっこひろば 1年生利用開始 時期の前倒し	検討・準備	試行	試行	A	10校で試行
	ねりっこひろば 冬期終了時刻の 延長	—	検討	検討 一部試行	A+	R7予定を前倒して6校で試 行
2 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実						
	障害児等受入れ枠の 拡大 11校	支援の単位につき2名 の受入れ ※1つの支援の単位は 児童45人以下	支援の単位につき 3名の受入れに 拡大	支援の単位につき 3名の受入れに 拡大	A	11校拡大
	医療的ケア児への 新たな支援方針に 基づく支援の実施 【戦略計画4－3の再 掲】	新たな支援方針の 策定	実施	実施	A (再掲)	R6支援実績 学童クラブ5クラブ 5名
3 学童クラブのICT化						
	電子連絡帳の導入	準備	導入	導入	A	R6.6 全学童クラブに一斉 導入
	入会申請のオンライン 手続きの導入	準備	導入	導入	A	オンライン申請率43% (3,220 件)
4 学齢期の子どもたちの居場所の支援						
	開館時間等の拡大 6館	4館	—	—	—	—
	中高生向け事業の 充実	検討	実施	実施	A	充実した内容 中高生カフェの実施回数 R5:2,356回、R6:2,625回
5 就労支援プログラムの充実						
	支援プログラムの 充実	充実	充実	充実	A	・支援プログラムを受け就職 した方によるセミナー 2回 (新) ・職場体験 R5:13回、R6:25回 ・社会体験 R5:82回、R6:174回
	職場への定着サポート の充実	充実	充実	充実	A	就労後の定期的な面談に加 え、就労した若者同士の座談 会を実施 5回(新)

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 教育の質の向上						
(1) ICTを活用した教育内容の充実	①教員全体のICT活用能力の向上	実施	実施	実施	A	・学校別ICT活用推進計画に基づいた教育活動の充実 ・ICT活用推進リーダー研修(5回、490人)
	②指導者用デジタル教科書の導入	一部導入 (全小中学校英語)	小学校へ一部導入 (国語、社会、算数、理科)	小学校へ一部導入 (国語、社会、算数、理科)	A	
	③教育ネットワーク回線のWi-Fi化	検討	中学校実施	中学校実施	A	
	④児童生徒用・教員用タブレットパソコンの更新	—	検討	検討	A	機種の仕様や調達方法などを検討
(2) 学校司書の全校配置	学校司書の全校配置	学校図書館管理員の全校配置	検討	検討	A	学校司書の配置方法を検討
(3) 小中学校の改築等の推進	① 上石神井北小学校 工事(完了)	工事(一部)	工事	工事(完了)	A	R6.8 工事完了
	② 旭丘小学校 旭丘中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事	工事	B	インターネットケーブル移設に伴う遅延が発生し、一部校舎の完成時期が延期となり、空調機の設置ができなかった。
	③ 向山小学校 工事(一部)	実施設計(一部)	実施設計	実施設計(完了)	A	R7.3 完了
	④ 田柄中学校 工事(一部)	実施設計(一部)	実施設計 工事	実施設計(完了) 工事	A	・実施設計 R6.7 完了 ・工事 R6.8 着工
	⑤ 練馬東小学校 工事(一部)	基本設計(完了)	実施設計	実施設計	A	R6.4 開始
	⑥ 豊溪小学校 工事(一部)	基本設計(完了)	実施設計	実施設計	A	R6.4 開始
	⑦ 石神井南中学校 長寿命化改修 工事(完了)	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(完了)	A	R7.3 完了
	⑧ 立野小学校 工事(一部)	—	基本設計	基本設計(完了)	A	R7.3 完了
	⑨ 上石神井小学校 上石神井中学校 実施設計	—	基本設計	基本設計(完了)	A	R7.3 完了
	⑩ 開進第一小学校 長寿命化改修 工事(一部)	—	基本設計	基本設計(完了)	A	R7.3 完了
	⑪ 開進第二小学校 長寿命化改修 工事(一部)	—	基本設計	基本設計(完了)	A	R7.3 完了

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(3) 小中学校の 改築等の推進	⑫ 大泉学園中学校 実施設計	—	—	基本設計	A	入れ不調対策として早期発 注の実施
	⑬ 中村西小学校 実施設計	—	—	基本設計	A	
	⑭ 豊玉中学校 長寿命化改修 実施設計	—	—	基本設計	A	
	⑮ 練馬小学校 基本設計	—	—	—	-	—
	⑯ 大泉第二小学校 基本設計	—	—	—	-	—
	⑰ 大泉第三小学校 長寿命化改修 基本設計	—	—	—	-	—
	⑱ 石神井西中学校 長寿命化改修 基本設計	—	—	—	-	—
(4) 小中学校体 育館等の空調設 備の整備	設置完了 計98校	計75校	18校	17校 (計92校)	B	旭丘中学校改築工事の遅れ により7年度に設置を延期し た。
	普通教室の空調設備 更新と武道場への空調 設備設置	検討	検討	検討・調査	A+	空調機更新が前倒して実施 できるよう、調査等を早期に 実施
(5) 小中学校ト イレの改修	工事完了 計47校	計28校	7校	6校 (計34校)	B	入れ不調により1校がR7に 延期となった。
(6) 区立学校の 適正配置	適正配置の実施に向け た調整	新たな基本方針の 策定	実施計画の策定	実施計画(素案) の公表	B	引き続き丁寧な説明を行うこ とを目的に計画策定を延期し た。
(7) 若手教員の 育成の強化	若手教員研修の充実	実施	実施・充実	実施・充実	A	・教育アドバイザー(元校長) による訪問型研修 (初年次)年3回 (2年次)年2回 (3年次)年1回 ・教育アドバイザーによる指 導助言時間の増加
	教育アドバイザーの 配置拡大	拡大(12名)	拡大	—	B	拡大に向けた取組を行ったも の、マッチングできなかった。 (R7.4 1名増)
(8) 教員の働き 方改革	① サポート人材等の 配置拡大	拡大 (副校長補佐92名、 SSS123名、支援員256 名)	拡大	拡大 (副校長補佐94 名、SSS119名、支 援員309名)	A	SSSは減員したが、勤務時間 4時間に加え7時間の職を新 設、総勤務時間を拡大
	② 部活動指導員の 配置拡大	拡大(13名)	拡大	拡大 (23名)	A	
	③ ICTを活用した校務改善					
	校務用パソコンの 利用環境整備	検討	準備	準備	A	機種の仕様や調達方法など を検討
	諸表簿の電子化	検討	準備	準備	A	R7.4 電子化開始
	クラウド型校務支援 システムへの移行 検討	検討	検討	検討	A	文部科学省の動向を注視し、 移行に向けた検討
(9) 部活動の地 域移行	部活動の地域移行	検討	検討	検討	A	部活動在り方検討委員会を5 回実施

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 家庭や地域と連携した教育の推進						
(1) 家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進	地域と協働した学校運営					
	学校運営協議会制度の導入・拡大	検証	3校導入	3校導入	A	
(2) 学校安全対策の充実	門扉への電気錠の設置 95校	31校	60校	46校	B	入札不調により、中学校14校をR7に延期
	学校、保護者、地域との連携を強化した対策の充実	実施	充実	充実	A	児童・生徒、教職員、保護者等を対象とした訓練、講習会をR6は延べ50施設で実施(R5は延べ41施設)
3 支援が必要な子どもたちへの取組の充実						
(1) 特別支援教育に係る新たな方針の策定	特別支援教育に係る新たな方針の策定、実施	—	方針の策定	方針の策定	A	特別支援教育実施方針を策定(R7.3)
(2) 学校等における医療的ケア児の新たな支援方針の策定	医療的ケア児への新たな支援方針に基づく支援の実施	新たな支援方針の策定	実施	実施	A	R6支援実績 小学校9校 10名 中学校1校 1名
(3) 不登校対策の充実	スクールソーシャルワーカーの支援体制の充実	—	充実	充実	A	統括スクールソーシャルワーカー(常勤保健師)配置 1名
	ICTを活用した相談・学習支援の充実	実施	支援環境の構築・試行	支援環境の構築・試行	A	・メタバース空間を構築 ・体験会を試行 週2日(11月および2月)
	校内別室指導支援員の配置	試行	試行・検証	試行・検証	A	・小中学校20校に校内別室支援員を配置 ・学校へのアンケート等をもとに、不登校傾向の児童生徒への効果を検証
(4) ヤングケアラーへの支援の充実	学校とスクールソーシャルワーカーの連携による早期発見の充実	実施	充実	充実	A	・ふれあい月間時の調査(年3回) ・子どもや支援者向けの啓発 ・スクールソーシャルワーカーによる学校訪問を強化し、ヤングケアラーの状況を継続的に把握
	ヤングケアラーコーディネーターの配置	検討	配置	配置	A	子ども家庭支援センターに4地域ごとに1名配置
	一人ひとりに応じた支援の実施	実施	充実	充実	A	ヤングケアラー支援連携会議を新設(計3回開催)

Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 令和7年に向けた相談支援体制の強化						
(1) 生活支援体制整備事業の拡充	① 生活支援コーディネーター体制の拡充	2人体制 4地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	A	日常生活圏域(4地区)を地域包括支援センター27地区に拡大
	② 高齢者と地域団体とのコーディネート件数 年間300件	—	年間300件	年間458件	A+	生活支援コーディネーターが集会などに積極的に参加し、新たな地域団体とのつながり等を設けることで、高齢者の活動の幅が広がった。
	③ 地域資源情報の登録・共有(介護サービス事業所を除く)	—	540件	566件	A+	・支援関係者間で情報共有するため、ミルモネット(地域ケア情報を登録・検索・管理できるウェブサイト)を導入し、元気高齢者を団体の活動の担い手としてつなぎ、活躍の場を拡大 ・高齢者の活動先に加え、配食事業、三療サービスなど高齢者の生活に関わる事業者に対するミルモネットの登録勧奨
(2) 地域包括支援センターの増設・移転・担当地域見直し	増設場所の決定	2か所増設計27か所	検討	検討	A	高齢者の将来人口推計等を踏まえ、増設場所を検討
	5か所移転	1か所移転準備	1か所移転 3か所移転準備	4か所移転	A+	計画を前倒しし4か所を移転した。 ・R6. 9 大泉学園通り地域包括支援センター ・R7. 3 大泉、関町、高野台西地域包括支援センター
	担当地域見直し(石神井地区)	—	担当地域見直し(石神井地区)	担当地域見直し(石神井地区)	A	区民の利便性等を向上するため、石神井地域の3つのセンターの担当区域を再編
(3) 高齢者見守りの推進	① 高齢者在宅生活あんしん事業 年間2,700人	年間2,344人	年間2,500人	年間2,366人	B	介護施設への入所等に伴い利用終了者が増加した一方、新規利用者が伸びなかった。
	② 終活相談窓口の設置【戦略計画9-3の再掲】	検討	開始	開始	A (再掲)	R6. 6 開始 相談人数 167人 件数 延339件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 認知症高齢者やその家族への更なる地域支援の充実						
	もの忘れ検診の充実	実施	充実	充実	A	対象者を70歳、75歳に加えて70歳以上の希望者に拡大
	介護サービス事業所と連携した相談窓口	—	試行	試行	A	R6. 7 開始 相談件数 19件
	介護・医療事業者連携	実施	実施	実施	A	医療と介護の相談窓口連絡会を実施(24回)
3 介護保険施設等の整備						
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	① 特別養護老人ホーム 計38施設 (定員2,949人)	計37施設 (定員2,761人)	着工 1施設	調整	B	国から法人への土地引渡し(貸付)が遅れたことに加え、物価高騰等の影響で工事が延期となった。
	② ショートステイ(短期入所生活介護) 計43施設 (定員440人)	計42施設 (定員427人)	着工 1施設	調整	B	国から法人への土地引渡し(貸付)が遅れたことに加え、物価高騰等の影響で工事が延期となった。
	③ 都市型軽費老人ホーム 計20施設 (定員386人)	計16施設 (定員310人)	1施設 (20人分)	1施設 (20人分)	A	R6. 6 開設 (計17施設 定員330人)
(2) 特別養護老人ホーム大規模改修費補助	大規模改修費補助					
	大泉特養 改修費補助実施	補助要綱策定	実施	実施	A	R6. 9 着工および補助実施
	関町・富士見台特養 合築費補助実施	協議・調整	協議・調整	協議・調整	A	補助対象、補助割合について協議
	民設特養 補助要綱策定 2施設改修費補助実施	検討	検討	検討	A	補助対象、補助割合について検討
(3) 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備【戦略計画10-1の再掲】	開設	工事(一部)	工事	工事(完了)	A (再掲)	R7. 4 開設
(4) 住まい確保支援事業の実施	住まい確保支援事業 伴走型支援の実施	実施	実施	実施	A	居住支援協議会の開催 2回 空き室物件の情報提供および伴走型支援 ・物件情報提供件数 50戸 ・伴走型支援件数 48件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 在宅生活を支える医療と介護サービス基盤の整備						
	① グループホーム 計43か所 (定員743人)	計39か所 (定員680人)	1か所 (9人分)	1か所 (9人分)	A	R6. 8ずいうんホームねりま 開設 (計40か所 定員689人)
	② 定期巡回・随時対 応型訪問介護看護 17か所	15か所	1か所	—	B	R6に開設する事業者からの 応募がなかった。 (R7以降に開設する事業者 の応募があり、1か所選定)
	③ 看護小規模多機能 型居宅介護 計12か所 (定員344人)	計8か所 (定員228人)	1か所 (29人分)	1か所 (29人分)	A	R6. 8ずいうんホームねりま 開設 (計9か所 定員257人)
5 介護人材の確保・育成・定着						
	練馬福祉人材育成・研 修センター事業の実施	実施	実施	実施	A	・人材確保事業(就職セミ ナー・就職面接会、養成研 修、区民向け基礎研修) 39 回 ・人材育成事業(研修) 119 回 ・人材定着事業(区内の介 護・障害福祉サービス事業所 で働く職員等を対象とした相 談窓口の設置)
	介護従事者養成研修 の実施 修了者 年間150人	実施 (年間150人)	実施 (年間150人)	実施 (年間120人)	B	周知が行き届かず、研修申 込者が減少した。
	資格取得費用助成の 充実 利用者 年間355人	実施 (年間330人)	充実 (年間355人)	充実 (年間277人)	B	周知が行き届かず、申請件 数が少なかった。 ・充実した内容 ケアマネジャー資格取得費 用助成金の新設 7人 ・その他の実績 介護職員初任者研修受講料 助成 70人 介護職員実務者研修受講料 助成 132人 介護福祉士資格取得費用助 成 68人
	介護福祉士養成施設 の開設 【戦略計画10-1の再 掲】	工事(一部)	工事・生徒募集	工事(完了)・生徒 募集	A (再掲)	・R7. 3生徒募集 ・R7. 4開設
	介護福祉士養成施設 卒業生の定着支援	検討	開始	調整	B	工事の遅れに伴い、事業者 と学生をマッチングする面接 会等を実施できなかった。(R 7実施予定)
	介護福祉士養成施設 の宿舍借り上げ支援事 業の実施	検討	調整	調整	A	養成施設の運営法人と事業 内容を調整
	元気高齢者介護施設 業務補助事業の充実 【戦略計画6-1の再掲】	実施	充実	充実	A (再掲)	小規模事業所が利用しやす いように、人材派遣の仕組み を導入 R5 利用施設数 37施設 就業者数 65人 R6 利用施設数 44施設 就業者数 71人

戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 元気高齢者の活躍の場を拡大						
	①元気高齢者介護施設業務補助事業の充実	実施	充実	充実	A	小規模事業所が利用しやすいように、人材派遣の仕組みを導入 R5 利用施設数 37施設 就業者数 65人 R6 利用施設数 44施設 就業者数 71人
	②スマホ相談員の養成・派遣の実施	養成・試行	養成・実施	養成・実施	A	・相談員養成数 4人 （総相談員数 18人） ・相談会 79回 （参加人数 275人）
2 シニアセカンドキャリア応援事業の充実						
	シニアセカンドキャリア応援事業の充実	実施	充実	充実	A	シニア職場体験事業とシニアセカンドキャリア応援事業を統合し、参加者へのフォローアップを充実。職場体験からの就業のほか、受託事業者による職業紹介を開始 R5 セミナー 6回（109人） R6 セミナー 6回（149人）
3 街かどケアカフェの充実						
	① 常設型 街かどケアカフェの実施 計9か所	計6か所	2か所開設準備	2か所開設準備	A	R7. 4 2か所開設 ・街かどケアカフェあじさい ・街かどケアカフェいちよう
	② 地域サロン型 計41か所	計32か所	3か所増 支援事業 開始	5か所増 （計37か所） 支援事業 開始	A+	5団体（高齢者の集いの場等の地域サロンを運営している地域団体、介護事業者、調剤薬局）との協議が整った。 運営団体に対する経費の助成を新たに開始（上限30,000円）
	③ 出張型 街かどケアカフェ事業の充実	充実	充実	充実	A	リハビリ専門職による転倒防止講座の実施 R5 23回（261人） R6 54回（821人）

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 フレイル予防の充実						
	①フレイル予防アプリ 「フィット＆ゴー」の充実	構築、配信	充実	充実	A	・アプリから得られた趣味関 心等のアンケートデータ等を 分析し、AIが登録者個人の 好みに合ったイベントを発信 する機能を追加 ・分析用ダッシュボード(管理 画面拡張)の追加
	②公衆浴場活用事業 「フロ・マエ・フィットネ ス」の充実	開始	充実	充実	A	R5 8か所、117回実施、1,061人 参加 R6 9か所、136回実施、1,540人 参加
	③はつらつシニアクラブ の実施	実施	実施	実施	A	18か所 36回実施
5 デジタル格差解消を目指した取組の推進						
	①高齢者向けスマート フォン教室の充実	開始	充実	充実	A	「マップ」「カメラ」「アプリの使 い方」に加え、新たに「安全な 使い方」、「災害のそなえ」講 座を実施
	②相談窓口の設置	—	開始	開始	A	R6. 4 開始 相談人数 延べ1,195人
	③スマホ相談員の養成・派遣の実施 【戦略計画6-1の再掲】	養成・試行	養成・実施	養成・実施	A (再掲)	・相談員養成数 4人 (総相談員数 18人) ・相談会 79回 (参加人数 275人)
6 「高齢者みんな健康プロジェクト」の拡充						
	①実施体制の強化	調整	充実	充実	A	企画調整担当職員(保健師) 1人→2人 高齢者保健指導専門員 6人→8人
	②個別訪問事業の充 実	実施	充実	充実	A	個別訪問対象者に腎症重症 化予防対象者を追加 R5 訪問支援実数 269人 延べ支援件数 583件 R6 訪問支援実数 295人 延べ支援件数 534件
	③講座・教室事業の充 実	実施	充実	充実	A	転倒予防講習会・健康相談 会 R5 実施回数 23回 参加者数 261人 R6 実施回数 54回 参加者数 821人
	④練馬区薬剤師会との 連携による服薬指導・ 健康相談の実施	検討	開始	開始	A	R6. 8 開始 相談者数 66人

Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 重度障害者への支援の充実						
(1) 住まいの確保	旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホーム等の開設	旧石神井町福祉園 除却工事 関係機関調整・設計	設計 工事	設計 工事	A	R7. 3 着工
(2) 地域生活支援拠点の整備	① 障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」の充実	実施	充実	充実	A	関係者協議や民間相談支援事業所への周知を通じ、地域生活支援拠点の相談機能を充実
	② 重度障害者グループホームと一体となった「多機能型」					
	旧石神井町福祉園用地での開設【戦略計画7-1の再掲】	旧石神井町福祉園 除却工事 関係機関調整・設計	設計 工事	設計 工事	A (再掲)	R7. 3 着工
(3) 共生型サービスを活用したショートステイの充実	実施施設の拡大	1事業所で実施	拡大に向けた調整	拡大に向けた調整	A	新規開設に向けて事業者と調整を実施
2 医療的ケアが必要な障害者への支援の充実						
(1) 医療的ケアが必要な障害者の通いの場の充実	三原台二丁目用地での多機能型施設の誘致 関係機関調整・設計	三原台二丁目用地の取得	事業者選定 関係機関調整	事業者選定 関係機関調整	A	・整備、運営事業者の選定 ・東京都との協議 等
	関町福祉園用地での生活介護事業所等の誘致 事業者選定 関係機関調整	—	—	—	—	—
	重症心身障害者の通所定員の拡大 定員35名	定員30名	定員31名 (1か所拡大)	定員31名 (1か所拡大)	A	Leaves練馬高野台の通所定員を1名拡大(計6名)
(2) 医療的ケアに対応したショートステイの充実	医療型ショートステイの拡大	調整	調整	調整	A	実施施設の拡大について事業者と協議を実施
(3) 医療的ケア児とその家族の相談支援の充実	①コーディネーターによる相談支援の充実	開始	充実	充実	A	・相談件数 343件 ・民間事業所で活動している医療的ケア児等コーディネーターへの補助を新たに開始
	②ペアピア相談員による相談支援の実施	開始	実施	実施	A	相談件数 3件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
3 重度化・高齢化対応と日中活動後の支援の充実						
(1)福祉作業所 における生活介 護事業の開始	福祉作業所における生 活介護事業の開始(3 か所)	福祉作業所における 生活介護事業の開始 (1か所)	1か所開始 1か所調整	1か所開始 1か所調整	A	・R6. 4 北町福祉作業所 事業開始 ・白百合福祉作業所 事業開 始に向けた工事
(2)日中活動後 の支援の充実	日中活動後の施設の 活用	—	検討	検討	A	施設と利用者のニーズや施 設の活用方法について協議
	移動支援の充実	実施	実施	実施	A	R6延べ利用者数 11,738人
4 就労支援の充実						
	① 就労支援の充実					
	特別支援学校およ びレインボーワーク から一般就労した 年間の障害者数 年間98人	年間83人	年間91人	年間77人	B	法定雇用率の引上げに伴 い、就労支援機関を利用せ ずに就労した方が増加する 一方、レインボーワークにお いては、就労決定までに時間 を要するケースが増加
	初期集中支援体制 の強化	実施	実施	実施	A	職場定着に向けた取組とし て、特に離職率が高い就職 後初期(3か月程度)に手厚く 支援
	②重度障害者等就労 支援事業の実施	検討	開始	開始	A	R6. 4 開始 利用件数 1件
	③ 就労支援の充実/福祉的就労への支援					
	経営コンサルタント 等活用の支援 年間5施設	実施 (年間5施設)	実施 (年間5施設)	実施 (年間5施設)	A	・5施設に経営コンサルタン トを派遣 ・機運醸成のため、工賃向上 に向けたセミナーを開催
	ICTを活用した工賃 向上支援の実施	—	検討	検討	A	電子決済システム導入説明 会の開催(1回、35事業所参 加)
	④農福連携の取組件 数 計46件	計43件	1件	3件 (計40件)	A	・新規3件 ・取組終了6件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
5 障害特性に応じたきめ細やかな対応						
(1) 障害者の意思疎通支援事業の充実	ICT相談窓口の充実	実施	充実	充実	A	増加するスマートフォンに関する相談に対応するため、障害特性に応じて対応できるアプリを充実
	遠隔手話通訳設置場所の拡大	検討	拡大	拡大	A	1か所拡大(こども発達支援センター)
	コミュニケーションサポーター養成研修の実施 年間40人	実施 (年間40人)	実施 (年間40人)	実施 (年間30人)	B	区報等の活用のほか練馬福祉人材育成・研修センターと連携を行うなど周知を工夫したが、参加者が伸び悩んだ。
	条例紹介動画の作成・手話言語の普及啓発	検討	作成・実施	作成・実施	A	条例の内容や手話等のコミュニケーション方法を紹介する動画を作成し、イベント等で放映
(2) 障害児一時預かり事業の実施	障害児一時預かり事業の実施 利用者数延1,000人	実施 (利用者数延876人)	実施 (利用者数延900人)	実施 (利用者数延782人)	B	周知が進み、利用登録者数は増えたが、障害児保育の拡充により就園できる児童が増えたことで、平日の利用者数が減少
(3) 介護人材の確保・育成・定着【戦略計画5-5の再掲】	練馬福祉人材育成・研修センター事業の実施	実施	実施	実施	A (再掲)	・人材確保事業(就職セミナー・就職面接会、養成研修、区民向け基礎研修) 39回 ・人材育成事業(研修) 119回 ・人材定着事業(区内の介護・障害福祉サービス事業所で働く職員等を対象とした相談窓口の設置)
(4) ペアレントトレーニングの実施・障害児のきょうだい児支援	① ペアレントトレーニング等の実施	—	検討	検討	A	R7からの開始に向け、事業内容を検討
	② 障害児のきょうだい児支援の実施	—	検討	検討	A	R7からの開始に向け、事業内容を検討
(5) 精神障害者等への支援の充実	長期入院患者の地域移行・定着の支援	実施	調査実施・分析	調査実施・分析	A	・区内精神病院に対し長期入院に関する調査を実施 ・関係機関会議を開催(1回)

戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実						
	転宅費用助成の実施	検討	開始	開始	A	R6. 4 開始 助成件数20件
	ひとり親家庭ホームヘルプサービスの充実	実施	充実	充実	A	家事支援の内容を充実するとともに事業者へのサービス報酬単価を増額 ・通常2,000円→2,800円 ・付加2,500円→3,400円
	離婚前後親支援講座の実施	検討	開始	開始	A	R6. 11 実施(オンライン) 受講者数54人
	ADR(裁判外紛争解決手続)費用助成の充実	検討	充実	充実	A	・支給上限額を増額 50,000円→70,000円 ・紛争解決に至らない場合についても助成を開始 助成額 50,000円
2 生活困窮者への支援体制の強化						
	生活サポートセンターでオンライン相談を実施	検討	開始	開始	A	・R6. 4 開始 実績2件 ・これまで対面に対応していた継続相談者へのオンライン相談を検討
	AIチャットボットによる情報提供	検討	開始	開始	A	R6. 10 ホームページ上でAIチャットボットでの情報提供を開始
	石神井庁舎での相談・アウトリーチ相談の実施	実施	実施	実施	A	・石神井地域における相談 45回延108名 ・自宅等への訪問や支援機関等への同行 延853名
	石神井公園駅南口西地区の再開発ビルへの生活サポートセンター設置に向けた準備	調整	調整	調整	A	内装やレイアウトに関する協議・調整
3 生活保護受給世帯に対する自立支援の充実						
	就労支援の推進	実施	充実	充実	A	・就労サポーター8人→11人 ・就職者数537人
4 困難な問題を抱える女性への支援の強化						
	困難女性支援に関する基本計画の策定に基づく支援の実施	検討	策定	策定	A	・「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく市町村計画を「第6次練馬区男女共同参画計画」に包含して策定(R7. 3) ・支援調整会議の要綱策定
	若年女性のための居場所事業の実施	検討	検討	検討	A	・居場所事業、LINE相談事業等の具体的内容を検討 ・R7. 4 若年女性支援事業(居場所)開始

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
5 児童相談体制「練馬区モデル」の強化【戦略計画2-2の再掲】						
	① 迅速かつ一貫した児童虐待への対応強化					
	都区の連携強化 充実	調整	充実	充実	A (再掲)	都練馬児童相談所の設置(R6.6)に伴う充実 ・都区合同の検討会議の随時開催 ・虐待通告に基づく都区合同家庭訪問の随時実施
	② 子ども家庭支援センターの体制強化					
	専門職員等の増員	心理9人、福祉33人、保健師8人、会計年度任用職員相談員8人	増員	増員 (5人)	A (再掲)	
	③ 保護者支援の拡充					
	支援プログラムの充実	充実	充実	充実	A (再掲)	都区合同のCAREプログラムの継続実施
	④ ショートステイ事業の充実					
	親子入所型 ショートステイの実施	調整	開始	開始	A (再掲)	R6.4開始 1か所
	子どもショートステイの充実 (4か所)	実施 (3か所)	充実 (1か所)	充実 (1か所)	A (再掲)	
6 ヤングケアラーへの支援の充実【戦略計画4-3の再掲】						
	学校とスクールソーシャルワーカーの連携による早期発見の充実	実施	充実	充実	A (再掲)	・ふれあい月間時の調査(年3回) ・子どもや支援者向けの啓発 ・スクールソーシャルワーカーによる学校訪問を強化し、ヤングケアラーの状況を継続的に把握
	ヤングケアラーコーディネーターの配置	検討	配置	配置	A (再掲)	子ども家庭支援センターに4地域ごとに1名配置
	一人ひとりに応じた支援の実施	実施	充実	充実	A (再掲)	ヤングケアラー支援連携会議を新設(計3回開催)

戦略計画9 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 地域活動の推進						
	①「つながるカレッジねりま(福祉分野)」の実施	実施	実施	実施	A	・全29日の講義 ・卒業後、地域活動に繋がるための個人面談 ・地域活動マッチングイベント
	②生活支援コーディネーター体制の拡充【戦略計画5-1の再掲】	2人体制 4地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	A (再掲)	日常生活圏域(4地区)を地域包括支援センター27地区に拡大
	③ ユニバーサル社会づくりの推進					
	講座の充実	実施	充実	充実	A	ユニバーサルデザインを継続的に学ぶ機会としてステップアップ講座を開設 大人向け地域講座4回 ステップアップ講座2回
	体験教室の充実	実施	充実	実施	B	受け入れ枠を拡充したが、学校側からの申し込みが伸びなかった。 小学校10校
2 重層的な支援体制の強化						
	①アウトリーチ型の支援体制の強化	開始 (2人体制)	充実 (4人体制)	充実 (4人体制)	A	支援関係機関等へつないだ件数 66件(R5 45件) 個別訪問 135件(R5 24件)
	②社会参加に向けた居場所支援の充実	開始	実施	実施	A	あすはステーション(居場所)利用者数66名 延619名
3 権利擁護支援事業の充実						
	終活相談窓口の設置	検討	開始	開始	A	R6. 6 開始 相談人数 167人 件数 延339件
	権利擁護事業の充実	検討	充実	充実	A	市民後見人が安心して後見業務を行うことができるよう、後見監督マニュアルを改訂し、後見監督業務の仕組みと機能を充実
4 再犯防止を推進するための取組						
	再犯防止推進計画の策定に基づく支援の実施	検討	策定	策定	A	R7. 3 練馬区再犯防止推進計画を盛り込んだ「練馬区地域福祉計画～みんなでつくる誰もが安心して暮らせるまちプラン～」を策定
	再犯防止支援会議の設置、個別支援の実施	検討	検討	検討	A	支援会議設置に向け、練馬区保護司会と定期的に意見交換

戦略計画10 安心して医療が受けられる体制の整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備						
	開設	工事(一部)	工事	工事 (完了)	A	R7.4 開設
	改修工事費負担金の支出(完了) 設備整備費補助(完了)	—	改修工事費負担金の支出 設備整備費補助	・改修工事費負担金の支出に向けた協議 ・設備整備費補助	B	・工事の遅れに伴い、申請書類が整わず、R7に予算を繰越して支出 ・設備整備費補助金は、R6に支出完了
2 災害時や感染症拡大時に備えた医療体制の整備						
	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	順天堂練馬病院と調整・協議
3 新たな病院整備の検討						
	関係機関との調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	関係機関と調整・協議
4 在宅医療提供体制の充実						
	練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターと連携した在宅医療提供体制の充実	実施	充実	充実	A	・練馬区医師会在宅医療推進強化事業小委員会へ参加 ・在宅医療休日夜間診療体制のモデル事業の実施 ・他科連携支援モデル事業の実施
	ACPの普及啓発	—	開始	開始	A	・ACP周知セット配布数(区民向け) 約45,000部 ・ACP勉強会(専門職向け)参加人数 第1回52名 第2回47名
5 練馬区感染症ネットワークの推進						
	練馬区感染症ネットワーク会議の開催	開催	実施	実施	A	・会議1回開催(web) ・会議参加医療機関等に健康危機対処計画策定に係る意見照会 ・定期的な情報共有

戦略計画11 身体とこころの健康づくりを応援

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 区の特徴を生かした健康づくり						
	練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」					
	コンテンツの充実	充実	充実	充実	A	・新たなウォーキングコース作成(1コース) ・健康コラム連載(計5回)
	健康インセンティブ事業の実施	実施	実施	実施	A	健康キャンペーン(計6回)
	「ちゃんとごはん」プロジェクトの拡充					
	対象施設の拡大	実施	拡大	拡大	A	新たに、高松みらいのはたけで1回実施 (小学生親子7組14名)
	食育応援店等との連携	—	開始	開始	A	食育応援店が講師となる講座を「高松みらいのはたけ」で実施
2 ナッジ理論や健診データを活用した受診勧奨						
	受診率向上に向けたがん検診等案内の工夫	検証	実施	実施	A	・健康診査の対象者にごがん検診受診券を同封し一斉発送 ・ナッジ理論を用いた封筒および案内冊子を活用
	個別勧奨の実施	計画作成準備	計画作成・実施	計画作成・実施	A	受診勧奨通知を発送(対象者178名)
3 がん対策の推進						
(1)健康診査とがん検診における同時受診の拡充	同時受診可能な医療機関の充実	現状把握と課題の整理	協議	協議	A	練馬区医師会を通して健診(検診)協力医療機関に同時受診拡充の協力を依頼(R7同時受診新規開始4機関)
(2)がん患者および家族の支援	①ウィッグ等購入費用の助成	準備	開始	開始	A	R6. 5 開始 購入費用助成延538人
	②がん患者等支援連絡会の開催	実施	実施	実施	A	年2回(7月、1月)
	③順天堂練馬病院がん相談支援センターとの連携事業の充実	実施	充実	充実	A	がん征圧月間1回 がん予防啓発講演会1回 図書館への冊子配布3回 上記三つの取組に加えて新たに薬剤師会への冊子配布1回
	④がんに関する相談窓口等情報の周知、普及啓発(リーフレットの作成)	—	作成・実施	作成・実施	A	「練馬区がんサポートブック」5000部配布

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 こころの健康問題を抱える方等への支援						
	NPO法人と連携した相談支援の実施	—	開始	開始	A	・R6. 4 SNSや電話による相談に通年で対応しているNPO法人と連携し、相談者の支援を開始 ・支援件数6件
	LINEやアプリ等を活用した情報発信の強化	・LINE等を活用した相談窓口の周知 ・コラムの掲載	充実	充実	A	・アルコール関連問題啓発週間等の周知を開始 ・専門家によるコラム(2テーマ)をホームページに追加
	メンタルヘルスケア講座の実施 延90人	—	開始 (年間30人)	開始 (年間48人)	A+	・区内経済団体のほか、介護・障害福祉サービス事業所等にも事業周知を行うことで、当初の計画を上回る人数が受講 ・経営者等向けメンタルヘルスケア講座 1回実施
	ゲートキーパー養成講座の実施 計21回実施、延1,050人	実施 (年間8回、756人)	実施 (年間7回、350人)	実施 (年間8回、698人)	A+	若年者の自殺者数が増えていることを踏まえ、当初の計画に加えて、高校生向けのゲートキーパー養成講座を追加で1回実施
	自殺未遂者支援事業の実施	—	開始	開始	A	・R6. 4 保健師・地域精神保健相談員が、順天堂練馬病院と連携し、自殺未遂者や家族の相談に応じ、支援 ・支援件数 60件 ・事例検討会 2回実施

IV 安全・快適、みどりあふれるまち

戦略計画12 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 「攻めの防災」を更に加速化						
(1) 木造住宅密集地域での火災延焼を防ぐ！	①木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の着実な推進					
	(7)貫井・富士見台地区					
	地区計画素案作成	—	次期計画区域選定	次期計画区域選定	A	「貫井中部地区まちづくり計画検討会」の設立・検討開始
	新防火規制区域の指定に向けた合意形成活動	—	次期区域選定	次期区域選定		
	A路線 用地買収(一部)設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用地取得および都協議
	1号線 富士見台駅周辺交通施設 用地買収(一部)	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用地取得および事業区域の変更
	新設道路 事業決定	—	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		都協議
	密集事業実施地区における改善事業の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替え、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に係る助成の充実、周知
	(4)桜台東部地区					
	地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案検討	A	まちづくり協議会4回実施
	新防火規制区域の指定に向けた合意形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動		
	防災道路1号線 測量 用地買収(一部)	合意形成 測量	測量	測量		現況測量完了
	密集事業実施地区における改善事業の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替え、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に係る助成の充実、周知
	②防災まちづくり推進地区における改善事業					
	地区における改善事業の実施	周知・助成	周知・助成	周知・助成	A	・まちづくりニュース (2回×3地区) ・啓発イベント (1回×3地区) ・個別訪問等による助成制度の周知・活用促進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(1) 木造住宅密集地域での火災延焼を防ぐ！	③出火防止対策の強化					
	防災まちづくり事業実施地区における感震ブレイカーの貸与 計480件 取付支援の実施	—	貸与 160件 実施	貸与 271件 実施	A+	・能登半島地震の発生等により区民の防災意識が高まる中、対象世帯への個別周知等を実施したことにより、計画を上回る申請があった。 ・取付支援を希望する申請者に対し、専門業者が取付
	個別避難計画作成対象者への感震ブレイカーの貸与 計1,440件 取付支援の実施 【戦略計画12-4の再掲】	—	貸与 480件 実施	貸与 846件 実施	A+ (再掲)	・能登半島地震の発生等により区民の防災意識が高まる中、対象世帯への個別周知等を実施したことにより、計画を上回る申請があった。 ・取付支援を希望する申請者に対し、専門業者が取付
	④地域の初期消火力の強化					
	(ア) 消火用スタンドパイプの設置 計22基	—	12基	12基	A	防災まちづくり事業実施地区内の区立施設やコンビニにスタンドパイプを設置
	(イ) 初期消火訓練 年間参加者数 15,000人	防災訓練車の購入	15,000人	16,513人	A+	避難拠点運営連絡会の総会で訓練車を周知したことなどにより、地域における訓練回数と参加者数の増加につながった。
	(ウ) 区民防災組織へのスタンドパイプの配備 計280本	250本	10本	25本	A+	計画を上回る配備を実施
	(エ) 初期消火講習会の実施 【戦略計画12-5の再掲】	—	開始	開始	A (再掲)	・模擬消火栓を使用した初期消火の体験学習を実施 ・1回実施 16名受講
	(2) 建築物を倒壊させない！	旧耐震住宅の耐震助成 耐震改修 計1,104件	計774件	啓発・助成	啓発・助成	A
新耐震木造住宅の耐震助成 耐震改修 計11件		—	啓発・助成	啓発・助成	A	・簡易耐震診断の実施 ・耐震相談会(5回)の開催 ・個別訪問等による助成制度の活用を促進 (改修助成5件)

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(3) 避難・物資 輸送経路を確 保！	①危険なブロック塀等の撤去促進					
	危険なブロック塀等撤去 周知・助成 (助成件数 計877件)	周知・助成 (助成件数 計485件)	周知・助成 (助成件数 130件)	周知・助成 (助成件数 81件)	B	・危険な塀の助成金額の拡 充期間を再延長し、所有者へ 戸別訪問を実施し助成事業 を周知 ・撤去意向のある所有者に対 して、個別に案内等を行った が、撤去手続きまで至らない ケース等があった。
	防災まちづくり事業実 施地区における助成制 度の拡充	—	制度拡充	制度拡充	A	防災まちづくり事業実施地区 (防災まちづくり推進地区・密 集事業実施地区)を対象に 助成金額拡充(17,000円→ 19,000円 閉塞防止路線沿 いの塀については17, 000円 ⇒21, 000円)
	②輸送道路沿道建築物の耐震化					
	(ア) 特定緊急輸送道路 沿道の耐震化 耐震改修 83件/101件	82件/101件	啓発・助成	啓発・助成	A	対象建築物への個別訪問等 を実施し、耐震化を促進 (交付決定1件)
	(イ) 一般緊急輸送道路 沿道の耐震助成 耐震改修等 計61件	計 31件	啓発・助成	啓発・助成	A	対象建築物への個別訪問等 を実施し、アドバイザー制度 や助成制度の活用を促進 (改修等助成6件)
	(ウ) 地域輸送道路沿道 建築物 検討	調査	調査・検討	調査・検討	A	路線の幅員、延長距離およ び沿道建築物の対象数等を 調査し、路線指定を検討

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(3) 避難・物資 輸送経路を確 保！	③防災道路整備の着実な推進【戦略計画12-1の再掲】					
	(7)貫井・富士見台地区					
	地区計画素案作成	—	次期計画区域選 定	次期計画区域選 定	A (再掲)	「貫井中部地区まちづくり計 画検討会」の設立・検討開始
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	次期区域選定	次期区域選定		
	A路線 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用 地取得および都協議
	1号線 富士見台駅周辺 交通施設 用地買収(一部)	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用 地取得および事業区域の変 更
	新設道路 事業決定	—	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		都協議
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知
	(4)桜台東部地区					
	地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案検討	A (再掲)	まちづくり協議会4回実施
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動		
	防災道路1号線 測量 用地買収(一部)	合意形成 測量	測量	測量		現況測量完了
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知
	④都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成					
	防火地域の指定 (4地区)	指定 (補助230号線沿道、 放射35号線沿道等)	—	—	—	—
(4) 避難所の備 蓄物資を充実！	備蓄物資等の充実					
	携帯トイレ 計435,240回分	計183,000回分	84,080回分	84,100回分	A	
	アレルギー対応食 計57,710食	計33,320食	8,130食	8,160食	A	
	防災井戸用ろ過器 計4台	—	4台	4台	A	
	備蓄倉庫整備 計24か所	計22か所	1か所建築 1か所改修	1か所建築 1か所改修	A	・建築:石神井台防災備蓄倉 庫 ・改修:高松防災備蓄倉庫

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 中高層マンション防災対策の推進						
	「中高層住宅の防災対策ガイドブック」の改訂・発行【戦略計画12-5の再掲】	—	改訂	改訂	A (再掲)	・タイトルをわかりやすく「マンション防災ガイドブック」に変更。マンション特有の被害とその対策について記載を充実 ・R7.7より全戸配布を開始
	応急給水栓やマンホールトイレの整備への補助 6組織	—	制度周知	制度周知	A	補助対象のマンション防災会に対し、個別に制度を周知
3 水害への対策（河川、下水道の早期整備および流域対策の推進）						
	①河川改修の早期実施・下水道幹線施設整備等の東京都への要請	要請	要請	要請	A	東京河川改修促進連盟および特別区下水道事業促進連絡会を通じて都に要請
	②流域対策の推進 対策量 計 637,000㎡	計 615,232㎡	9,000㎡	16,123㎡	A+	雨水流出抑制施設の公共施設への設置、民間施設への指導・助成を着実に進めた。
	③総合治水計画の見直し	—	検討	検討	A	都および関係区市で構成されている東京都総合治水対策協議会を通じて情報収集

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 避難行動要支援者対策の推進						
	①避難行動要支援者の安否確認体制の強化と個別避難計画の作成					
	避難行動要支援者 名簿の随時更新	名簿の現況調査 (全件調査)	更新	更新	A	避難行動要支援者名簿を更新(年2回)
	個別避難計画の作成 計22,000人	作成 5,037人	作成 9,600人 新規登録者分	作成 5,764人 (新規登録者分) 365人	B	・避難行動要支援者名簿の 全件調査に未回答の方が想 定以上にいた。 ・個別避難計画の作成を優 先的に進める避難行動要支 援者のみ世帯の中で、未回 答の方に対して、勧奨通知を 発送 ・個別避難計画を新規登録 者を含めて6,129人分作成
	名簿・計画を活用し た訓練の実施	実施	実施	実施	A	各種安否確認訓練 ・避難拠点訓練(2か所) ・震災総合訓練(全98か所) ・1月期訓練(各総合福祉事 務所職員による安否確認) ・介護・障害福祉サービス事 業所訓練(147か所) ・地域包括支援センター訓練 (27か所) ・その他防災会による独自の 安否確認訓練
	②福祉避難所への直 接避難の検討、試行実 施、拡大検討	検討	検討・試行実施	検討・試行実施	A	福祉避難所への直接避難の 実施に向けて、図上訓練を 実施
	③避難行動要支援者の自宅の地震・火災対策支援					
	個別避難計画作成 対象者への感震ブ レーカーの貸与 計1,440件 取付支援の実施	—	貸与 480件 実施	貸与 846件 実施	A+	・能登半島地震の発生等によ り区民の防災意識が高まる 中、対象世帯への個別周 知等を実施したことにより、 計画を上回る申請があった。 ・取付支援を希望する申請 者に対し、専門業者が取付
	個別避難計画作成 対象者への家具転 倒防止器具等の設 置支援の実施	—	実施	実施	A	・設置支援:1,230件 ・取付支援を希望する申請 者に対して、専門業者が取付

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
5 地域の防災力の強化						
(1) 区民の行動 変容につながる 周知・啓発	刊行物の改訂・発行 ・防災の手引 ・中高層住宅の防災対策ガイドブック ・防犯・防火ハンドブック	—	刊行物の改訂	刊行物の改訂	A	・防災の手引 在宅避難の重要性と、その準備に向けた内容を充実 ・中高層住宅の防災対策ガイドブック タイトルをわかりやすく「マンション防災ガイドブック」に変更。マンション特有の被害とその対策について記載を充実 ・防犯・防火ハンドブック 特殊詐欺や侵入犯罪などへの対策について記載を充実 ・R7.7より全戸配布を開始
	区ホームページ内防災、防犯・防火コンテンツの改訂	—	検討	検討	A	ホームページ内各コンテンツの閲覧状況を調査し、サイト構成について検討
	防災学習コンテンツの作成・配信【戦略計画12-5の再掲】	—	作成・配信 (風水害・乳幼児の防災)	作成・配信	A (再掲)	風水害対策、乳幼児の保護者向け防災対策に関する動画を作成・配信
(2) 地域別防災マップの作成・訓練の実施	計14地区作成 計16地区訓練実施 (うち2地区は2回目)	計10地区作成 計7地区訓練実施	3地区作成 3地区訓練実施	3地区作成 3地区訓練実施	A	・3地区でワークショップを実施し、地域別防災マップを作成 ・R5に作成した3地区でマップを活用した訓練を実施
(3) ねりま防災カレッジ事業の充実	ねりま防災カレッジの年間受講者数 1,100人	994人	1,100人	1,034人	B	・防災に関する各種講座・講習会を実施 ・募集定員を超える講座もあったが、本人都合等による欠席等が一定数発生
	防災学習コンテンツの作成・配信	—	作成・配信 (風水害・乳幼児の防災)	作成・配信	A	風水害対策、乳幼児の保護者向け防災対策に関する動画を作成・配信
	初期消火講習会の実施	—	開始	開始	A	・模擬消火栓を使用した初期消火の体験学習を実施 ・1回実施 16名受講
(4) 区民防災組織等の取組支援	防災訓練年間参加者数 74,000人	82,085人	74,000人	79,458人	A+	能登半島地震の発生等により区民の防災意識が高まり、訓練回数と参加者数の増加につながった。

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
関連する事業						
1 都市インフラの計画的更新						
	①橋梁 【戦略計画13-4の再掲】 設計 計51橋 工事 計50橋	設計 計29橋 工事 計31橋	8橋 8橋	8橋 7橋	B (再掲)	鋼橋の材料調達の都合により1橋をR7施工とした。
	②道路陥没対策 【戦略計画13-4の再掲】 柵取付管取替(道路工事) 延長61,600m	延長45,600m	延長5,000m	延長4,200m	B (再掲)	路面改良工事と合わせて道路陥没対策を実施。現場の状況や施工内容により延長に増減はあるが、必要な柵取付管の取替は実施
	③街路灯・公園灯の省エネ化 街路灯 LED化 計16,618基 公園灯 LED化 計559基	計9,118基 計200基	2,500基 120基	3,242基 (計12,360基) 229基 (計429基)	A+ A+	計画を前倒して街路灯の省エネ化を進めた。 計画を前倒して公園灯の省エネ化を進めた。
	④公園遊具 更新 計269基	計238基 長寿命化計画改定	13基	14基 (計252基)	A+	遊具点検結果を踏まえ、速やかに更新した。

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 地域の安全対策の推進						
	①地域防犯防火連携 組織 計50学区域	計41学区域	3学区域設立	設立なし	B	連携組織設置に向けて地域 に働きかけを行ったが、協議 に時間を要するなどの理由 から、設立に至らなかった。
	②防犯カメラ設置 新規60台 (計1,018台) 更新150台	計958台	新規20台 (計978台) 更新50台	新規48台 (計1,006台) 更新28台	A	(新規) 補助率引上げや周知の充実 を図ったことにより設置台数 が大幅に増えた。 (更新) カメラの性能や耐用年数の 向上に伴い、既存カメラを継 続利用する団体が多かった。
	③防犯・防火に係る周知・啓発の充実					
	「防犯・防火ハンド ブック」の改訂・発 行【戦略計画12-5 の再掲】	—	改訂	改訂	A (再掲)	・特殊詐欺や侵入犯罪などへ の対策を充実 ・R7.7より全戸配布を開始
	区ホームページ内 防災、防犯・防火コ ンテンツの改訂 【戦略計画12-5の 再掲】	—	検討	検討	A (再掲)	ホームページ内各コンテンツ の閲覧状況を調査し、サイト 構成について検討

戦略計画13 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 都市計画道路の整備						
(1) 都市計画道路の整備（区施行）	都市計画道路の整備					
	事業中 8区間					
	① 補助135号線および補助232号線 （大泉学園駅南側地区）					
	取組方針策定	取組方針案の検討	策定	策定	*	・取組方針を策定 ・重点地区まちづくり計画の検討区域の指定について引き続き検討 ・生活再建支援制度により用地取得
	重点地区まちづくり計画案の検討	—	検討区域の指定	検討		
	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	測量	—	—	—		
	生活再建支援事業実施	実施	実施	実施		
	② 補助135号線 （補助156号線交差部）				*	地権者等との用地折衝、用地取得
	用地買収設計	用地買収（一部）	用地買収	用地買収		
③ 補助135号線 （補助230号線交差部）				*	用地取得に向けて地権者等と用地折衝	
用地買収（一部）設計整備（一部）	用地買収（一部）	用地買収	関係機関調整			
④ 補助135号線 （青梅街道～新青梅街道間）				*	・用地測量 ・道路予備設計	
用地買収（一部）	測量	測量設計	測量設計			
⑤ 補助230号線 （青梅街道～新青梅街道間）				*	用地補償説明会を開催、用地折衝	
用地買収（一部）	事業認可	用地買収	関係機関調整			
⑥ 補助232号線Ⅰ-2期				*	地権者等との用地折衝、用地取得	
用地買収（一部）設計	用地買収（一部）	用地買収	用地買収			
⑦ 区画街路1号線				*	街築舗装工事	
設計整備（一部）	設計整備（一部）	整備	整備			

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(1) 都市計画道路の整備（区施行）	⑧ 外環の2(上石神井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	*	・交通管理者協議 ・用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	⑨ 区画街路8号線(武蔵関駅交通広場) 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整	*	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝
	第四次事業化計画に続く整備方針の調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討	A	・区内都市計画道路の整備状況の調査 ・新たな都市計画道路の整備方針における優先整備路線(案)の検討
2 大江戸線の延伸						
	事業化に向けた手続の促進	促進	促進	促進	A+	都の庁内PTがこれまでの検討をとりまとめ、区の財政負担など一定条件のもとで、収支採算性が確保できるとした。
	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	A	大江戸線延伸促進期成同盟 ・幹事会、総会の開催 4回 ・練馬まつり、地区祭等への参加 8回 ・大江戸線延伸推進会議 1回 ・啓発活動(延伸マルシェ) 1回
	基金の積み増し	—	積み増し	積み増し	A	30億円積み増し(累計 80億円)
3 西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業および側道整備事業						
	連続立体交差事業および側道整備事業 調整	調整 事業認可	調整	調整	*	・用地補償説明会を開催、用地折衝 ・関連事業との事業間調整会議を開催
	側道整備事業 用地買収(一部)	設計 事業認可	用地買収	関係機関調整	*	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝
	沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	*	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 橋梁等の機能保全						
	①橋梁 設計 計51橋 工事 計50橋	設計 計29橋 工事 計31橋	8橋 8橋	8橋 7橋	B	鋼橋の材料調達の都合により1橋をR7施工とした。
	②道路陥没対策 柵取付管取替 (道路工事) 延長61,600m	延長45,600m	延長5,000m	延長4,200m	B	路面改良工事と合わせて道路陥没対策を実施。現場の状況や施工内容により延長に増減はあるが、必要な柵取付管の取替は実施
関連する事業						
1 生活幹線道路の整備						
	生活幹線道路の 整備 事業完了 1区間 事業中 4区間					
	(1) 練馬主要区道 3号線 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収 設計 整備 関係機関調整	用地買収 設計 整備 関係機関調整	*	・地権者等との用地折衝、用地取得 ・橋梁拡幅のための計画・設計方針について都と協議 ・道路拡幅に伴う学校敷地内の擁壁改修工事
	(2) 練馬一般区道 22-101号線3 工区および練 馬主要区道39 号線 用地買収 設計	用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収	関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	(3) 練馬主要区道 30号線 設計	関係機関調整	設計 関係機関調整	設計 関係機関調整	*	・詳細設計 ・交通管理者との協議
	(4) 練馬主要区道 32号線 整備(完了)	設計 整備(一部)	整備	整備	*	・電線管理者による引込管連系管工事 ・街築舗装工事
	(5) 練馬主要区道 56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収 整備(一部)	用地買収	関係機関調整	*	・R6に未買収地の取得を見込んでいたが、地権者と交渉、R5に取得完了 ・R6より移設位置や時期に関する占用企業者との調整を前倒しで着手

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
2 自転車駐車場の整備						
	①自転車駐車場整備					
	平和台駅地上	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	自転車駐車場部分となる放射35号線の道路中央分離帯の線形変更に伴う修正設計について、都と協議・調整
	氷川台駅周辺	用地折衝 用地確保(3か所) 関係機関調整 整備(470台)	用地折衝 用地買収 関係機関調整	用地折衝 用地買収 関係機関調整	A	・氷川台三丁目用地(約580㎡)を取得 ・放射36号線の状況を踏まえた、自転車駐車場の確保に関する検討、都などの関係機関との協議・調整
	武蔵関駅周辺	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	西武新宿線連続立体交差事業等の周辺事業の状況を踏まえた、自転車駐車場の確保に関する検討、都などの関係機関との協議・調整
	上石神井駅周辺	—	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	西武新宿線連続立体交差事業等の周辺事業の状況を踏まえた、自転車駐車場の確保に関する検討、都などの関係機関との協議・調整
	②大型自転車等優先・専用置場の拡充	—	拡充	拡充	A	チャイルドシート付き自転車等の専用・優先置場を7施設で拡充
	③自転車駐車場の定期利用Web申請等の拡大	一部導入	拡大	拡大	A	利用待機者の繰上げに伴う定期利用について、Web申請を開始
3 自転車レーン等の整備						
	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	・都主催の自転車通行空間ネットワーク計画調整部会に参加し、都区の動向を把握し情報を共有 ・練馬区自転車駐車対策協議会で、国や都などの関係機関と意見交換し、自転車レーン等の整備を働きかけ
	整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	都市計画道路等の新設に併せた整備を継続するとともに、既設区道への整備について検討

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 無電柱化の推進						
	無電柱化 【事業完了】13路線 〔延長3,729m〕	【事業完了】12路線 〔延長3,279m〕 【事業中】14路線				
	道路新設等に伴い 無電柱化する路線					
	①補助135号線(補助156号線交差点) 用地買収 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得
	②補助135号線(補助230号線交差点) 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部)	用地買収	関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	③補助135号線 (青梅街道～新青梅街道間) 用地買収(一部)	測量	測量 設計	測量 設計	*	・用地測量 ・道路予備設計
	④補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整	*	用地補償説明会を開催、用地折衝
	⑤補助232号線 I-2期 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得
	⑥区画街路1号線 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	整備	*	街築舗装工事
	⑦外環の2(上石神井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	*	・交通管理者協議 ・用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	⑧練馬主要区道2号線 (貫井・富士見台地区A路線)【戦略計画12-1の再掲】 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	*(再掲)	地権者等との用地折衝、用地取得および都協議
	⑨練馬主要区道3号線 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収 設計 整備 関係機関調整	用地買収 設計 整備 関係機関調整	*	・地権者等との用地折衝、用地取得 ・橋梁拡幅のための計画・設計方針について都と協議 ・道路拡幅に伴う学校敷地内の擁壁改修工事

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
	⑩練馬主要区道32号線 整備(完了)	設計 整備(一部)	整備	整備	*	・電線管理者による引込管連系管工事 ・街築舗装工事
	⑪練馬主要区道56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収 整備(一部)	用地買収	関係機関調整	*	・R6に未買収地の取得を見込んでいたが、地権者と交渉し、R5に取得完了 ・R6より移設位置や時期に関する占用企業者との調整を前倒して着手
	既存道路を無電柱化する路線					
	⑫補助235号線 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	設計 整備	設計 整備	*	電線管理者による引込管連系管設計および工事
	⑬補助301号線(主要区道17号線) 設計 整備(一部)	設計 路線指定	整備	整備	*	電線共同溝整備に支障となる水道管の移設工事
	⑭補助301号線(主要区道88号線) 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	整備	*	電線共同溝本体工事
	⑮区画街路1号線(一般区道12-423号線) 路線指定 設計 整備(一部)	設計	路線指定 関係機関調整	路線指定 関係機関調整	*	・法に基づく電線共同溝を整備すべき道路に指定 ・埋設物調査
	⑯練馬主要区道6号線(Ⅰ期) 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	整備	*	・電線管理者による引込管連系管工事 ・一部区間において、各電線管理者の入溝を行い、電線と電柱を撤去
	⑰練馬主要区道6号線(Ⅱ期) 設計	—	—	—	*	—
	⑱石神井公園駅南口商店街通りの整備【戦略計画15-4の再掲】 検討	検討	検討	検討	*(再掲)	商店会の街並み整備計画策定に合わせた無電柱化を検討
	練馬区無電柱化推進計画改定	—	検討	検討	*	・無電柱化推進計画改定に向けた現計画の評価および無電柱化検討路線を調査 ・調査等に基づき、優先的に整備する路線や無電柱化推進に向けた施策等の検討

戦略計画14 人々の移動を支える交通体系の構築

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 新たな地域公共交通計画の策定						
	地域公共交通計画の 策定	—	検討	検討	A	将来像、基本方針、基本目 標等を整理
2 みどりバスの再編とデマンド交通の実証実験						
	みどりバスの再編	検討	検討	検討	A	バス運転手の担い手確保が 難しいなか、運行事業者と サービス低下が可能な限り 少なくなるよう調整
	みどりバスの増便	増便要請	増便要請	減便	B	運転手不足に加え、人件費 や燃料費の高騰、労働法制 の強化などに伴い、バス事業 者の現行ダイヤ維持が困難 となった。
	みどりバス停留所の新 設	調整	新設	調整	B	関係者と丁寧に調整を行っ ている。
	既存路線バスの再編等 に向けた検討	検討	検討	検討	A	バス懇談会の開催や再編の 検討の働きかけ
	新たな交通手段の導入	—	検討 実証実験	検討 実証実験	A	R7.1～R7.3 南大泉・東大 泉地域において、デマンドタ クシーの実証実験を実施
3 鉄道駅や駅周辺のバリアフリー化						
(1) 鉄道駅のバ リアフリー化	①2ルート目のバリアフリー化					
	光が丘駅 エレベーターの整 備(完了)	エレベーター整備に向 けた調整	整備(完了)	整備(工事中)	B	建築設備工事の入札不調に より、工事をR8に延期した。
	小竹向原駅 エレベーター整備 に向けた調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	エレベーター整備に向け、設 置場所を協議
	②区内各駅へのホーム ドア整備 ホームドア整備に向け た連携・補助	調整・連携	ホームドア整備 補助	ホームドア整備 補助	A	・石神井公園駅、練馬高野台 駅のホームドアが稼働 ・中村橋駅、富士見台駅、新 桜台駅について、工事着手 に向け、西武鉄道と調整 ・検討を進めている大泉学園 駅については、西武鉄道に 早期整備を働きかけ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(2) 駅と公共施設を結ぶ経路のバリアフリー化	まちづくり等にあわせたアクセスルートの追加指定の検討	追加指定(3施設)	一部指定 検討	一部指定 検討	A	・平和台駅から北保健相談所等の複合施設までの経路の一部指定(駅の出入口変更が予定されているため一部指定) ・その他未指定ルート(練馬駅～生涯学習センター他)の追加指定の検討
	アクセスルートを指定したルート上のバリアフリー整備の推進	推進	推進 関係機関要請	推進 関係機関要請	A	・富士街道の視覚障害者誘導用ブロックの設置工事に向けて都と調整 ・指定済みルート(練馬駅～区役所・光が丘駅～光が丘病院)のエスコートゾーンおよび音響式信号機の設置を、交通管理者に引き続き要請
	新たな誘導方法等の整備・ルートの追加指定の検討	検討	試行整備	試行整備	A	大泉学園駅から勤労福祉会館までの経路の一部において、外側線およびカラー舗装による試行整備を実施

関連する事業

1 シェアサイクルの利用拡大に向けた取組（社会実験の実施）

	社会実験実施 事業効果等検証	社会実験実施	実施	実施	A	・事業者の協力のもと、区内のシェアサイクルポートの利用者向けにアンケートを実施 ・R6.6に株式会社Luupとシェアサイクル社会実験に関する協定を締結
	公共用地提供によるシェアサイクルのポート増設	増設	増設	増設	A	区内ポート数 (各年度末時点) R5 289ポート R6 539ポート R6.6に株式会社Luupとシェアサイクル社会実験に関する協定を締結し、ポート数が大幅に増加
	交通安全に寄与する走行データの活用	検討	データの蓄積	データの蓄積	A	蓄積した走行データをR7分析、活用方法検討予定

戦略計画15 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり						
	①補助233号線沿道地区のまちづくり 地区計画決定	素案検討	素案検討 素案作成	素案検討 素案作成	A	・まちづくり協議会 3回 ・アンケート調査 2回 ・素案説明会 2回
	②(仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり 権利者組織の設立 駅前広場の検討 事業計画検討支援	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備	事業手法決定 権利者による協議会の設立 駅前広場の検討 事業計画検討	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備 駅前広場の検討 事業計画検討	B	事業手法および事業計画の検討を丁寧に進めており、協議会設立に至らなかった。 ・意見交換会 1回 ・個別ヒアリング 5回 ・事例視察 1回
	③(仮称)大泉町駅予定地周辺のまちづくり 協議会設立 まちづくり手法の検討	課題等の整理	協議会設立準備	協議会設立準備	A	・周辺まちづくり等の経過整理 ・協議会の委員構成検討
	④補助135号線 (補助230号線交差部) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部)	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	用地取得に向けて地権者等と用地折衝
2 西武新宿線沿線のまちづくり						
(1)上石神井駅 周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり					
	建築物共同化 事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討 設立準備	事業計画検討 支援 設立	事業計画検討 支援 設立	A	・権利者組織の事業計画検討を支援 ・R6.9 権利者組織(準備組合)設立
	立体横断施設の整備 整備手法の決定	—	整備計画検討	整備計画検討	*	関係者協議
	車両留置施設再編後の跡地利用 関係機関調整	—	関係機関調整	関係機関調整	*	鉄道事業者と意見交換
	②外環の2(上石神井駅交通広場) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	・交通管理者協議 ・用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	③側道整備事業 (練馬区施行) 【戦略計画13-3の再掲】 用地買収(一部)	設計 事業認可	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(2) 武蔵関駅周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり 地区計画決定 建築物共同化 権利者組織設立支援	素案検討 検討	素案作成 事業手法検討	素案検討 事業手法検討	B	計画策定を丁寧に進めており、素案作成に至らなかった。 ・まちづくり協議会 2回 ・まちづくり協議会部会 2回 ・まちづくり勉強会 2回 ・オープンハウス 2回
	②区画街路8号線 (武蔵関駅交通広場) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝
	③補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	用地補償説明会を開催、用地折衝
	④補助135号線(青梅街道～新青梅街道間) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	測量	測量設計	測量設計	* (再掲)	・用地測量 ・道路予備設計
	⑤側道整備事業 (練馬区施行) 【戦略計画13-3の再掲】 用地買収(一部)	設計 事業認可	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	西武新宿線連続立体交差事業等とともに用地補償説明会を開催、用地折衝
(3) 上井草駅周辺地区のまちづくり	下石神井四丁目地区のまちづくり 地区計画決定	素案検討	素案検討	素案検討	A	・まちづくり広場 2回
	杉並区との調整	調整	調整	調整		・杉並区とまちづくりに関する情報交換

3 都市計画道路沿道のまちづくり

(1) 放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道					
	<仮称環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	整備(一部)	整備	整備(遅延)	B	放射35号線の工事の遅延や不明埋設物の対応を行った結果、整備に遅れが生じた。
	<平和台駅周辺交通施設> 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	都に事業認可期間内での早期完成を要望
	②放射36号線沿道					
	<氷川台駅周辺地区> 地区計画決定	素案検討	素案検討	素案検討	A	地区計画検討会 5回(計10回)
	<(仮称)氷川台四丁目・平和台三丁目地区> 地区計画素案検討	—	調整・検討	調整・検討	A	現状調査
	<氷川台駅周辺交通施設> 整備手法の検討	調整・検討	調整・検討	調整・検討	A	都と協議

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(2) 外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	①沿道のまちづくり					
	＜外環道大泉JCT 周辺地区＞ 地区計画決定	素案検討	素案作成	素案検討	B	計画策定を丁寧に進めており、素案作成に至らなかった。
	＜外環の2沿道 (富士街道～前原 交差点間)＞ 重点地区まちづくり 計画の決定 重点地区まちづくり 計画の検討区域の 指定	協議会の設立	計画案の検討 検討区域の指定	計画案の検討 検討区域の指定	A	まちづくり協議会 3回
	＜外環の2沿道 (新青梅街道～富 士街道間)＞ 協議会の設立準備	—	—	—	*	まちづくりかわら版発行（年1回）
	＜外環道青梅街道 IC周辺地区＞ まちづくり協議会 の設立 重点地区まちづく り計画案の検討	重点地区まちづくり 計画の手続きの準備	協議会設立準備	重点まちづくり計 画の手続き準備	B	地域の方々とのまちづくりの 検討をする機会が整わな かった。
	②外環の2整備促進					
	＜千川通り～新青 梅街道間＞ 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	機会を捉え、都へ整備促進を 働きかけ
	＜富士街道～前原 交差点間＞ 整備促進	事業認可取得	整備促進	整備促進	A	機会を捉え、都へ整備促進を 働きかけ
	＜その他の区間＞ 事業化に向けた 東京都への働きか け	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	機会を捉え、都へ早期事業 化を働きかけ
	(3) 補助156号線 沿道のまちづく り	地区計画決定	素案検討	素案検討	素案検討	A

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 地域の拠点となる駅周辺のまちづくり						
(1) 石神井公園 駅周辺地区のま ちづくり	①南口西地区市街地 再開発事業 再開発事業施行支援	施行支援	施行支援	施行支援	A	円滑な施行を支援
	②補助232号線 I-2期 【戦略計画13-1の再 掲】 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	* (再掲)	地権者等との用地折衝、用 地取得
	③南口商店街通りの整 備 街並み整備のための 計画策定 無電柱化の検討	検討 検討	策定 検討	検討 検討	B	・商店会が計画策定を丁寧 に進めており、計画策定に至 らなかった。 ・商店街振興組合代表者会 4回 ・商店会の計画策定に合わ せた無電柱化を検討
(2) 中村橋駅周 辺地区の街並み 整備【戦略計画 20-1の再掲】	①美術館・貫井図書館 再整備工事	設計	設計	設計	A (再掲)	・実施設計 ・コンストラクション・マネジメ ント業務の事業者選定
	②中村橋駅周辺の街 並み整備 調整	「美術のまち構想」 検討	「美術のまち構想」 策定	「美術のまち構想」 策定	A (再掲)	・まちづくり検討会 計4回 ・R7.3 策定
(3) 富士見台駅 および桜台駅周 辺地区のまちづ くり 【戦略計画12-1 の再掲】	(ア)貫井・富士見台地区 地区計画素案作成	—	次期計画区域 選定	次期計画区域 選定	A (再掲)	「貫井中部地区まちづくり計 画検討会」の設立・検討開始
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	次期区域選定	次期区域選定		地権者等との用地折衝、用 地取得および都協議
	A路線 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用 地取得および事業区域の変 更
	1号線 富士見台駅周辺 交通施設 用地買収(一部)	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整		都協議
	新設道路 事業決定	—	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(3) 富士見台駅 および桜台駅周 辺地区のまちづ くり 【戦略計画12-1 の再掲】	(イ) 桜台東部地区 地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案検討	A (再掲)	まちづくり協議会4回実施 現況測量完了 老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動		
	防災道路1号線 測量 用地買収(一部)	合意形成 測量	測量	測量		
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	制度充実 周知・助成		
5 住宅の適正管理と活用の促進						
(1) マンション 管理の適正化	①マンション実態調査 の実施	—	実施	実施	A	区内分譲マンション(R6.10時 点)の管理組合等に対するア ンケート調査
	②マンション管理適正 化推進計画の策定	—	検討	検討	A	マンション管理適正化推進計 画の策定(R7)に向け、実態 調査の結果を分析
	③計画に基づく助言・ 指導等の実施	—	—	—	—	—
(2) 空き家等対 策の推進	空き家等対策の推進 空き家等対策計画の 改定 改定に基づく対策の 実施	—	実態調査	実態調査	A	・R6.9～R6.11 公道から外 観目視により現地調査 ・空き家の可能性がある建築 物を対象としたアンケート調 査

戦略計画16 練馬のみどりを未来へつなぐ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 みどりの拠点づくりを進める長期プロジェクト						
	稲荷山公園 合意形成活動 専門家委員会による 検討 整備に向けた計画検 討・準備	合意形成活動 設置 検討 検討	合意形成活動 検討 ロードマップ策定	合意形成活動 検討 検討	B	「稲荷山公園の整備に関する 専門家委員会」等において、 丁寧に議論を進めており、 ロードマップ策定に至らな かった。
	大泉井頭公園 合意形成活動 関係機関調整 基本計画策定	— 関係機関調整 基礎調査	— 関係機関調整 基礎調査	— 関係機関調整 基礎調査	A	大泉井頭公園に関する概況 や、公園内に流れる白子川 上流について基礎調査を実 施
2 練馬城址公園をにぎわいの拠点に						
	公園整備に向けた 東京都との調整	調整 一部開園	調整	古城の塔の調査 結果を公表 基本設計に向けた ワークショップを開 催	A	・古城の塔に関する調査結果 をもとに、都が今後の予定を 公表 ・未整備区域の基本設計に 向けた都民向けワークショ ップを都が開催
3 特色ある公園等の整備						
	整備完了 10か所 新設 4か所 拡張 4か所 改修 2か所					
	新設 7か所					
	① 石泉けやき緑 地	用地買収 設計	整備	整備	A	・R7.3 整備完了 ・R7.4.1 開園
	② (仮称)大泉学 園町六丁目公 園	事業認可 用地買収	設計	設計	A	基本設計
	③ きたろく公園	設計	整備	整備	A	・R7.3 整備完了 ・R7.4.1 開園
	④ (仮称)西本村 の森緑地	事業認可 用地買収	測量	測量	A	高低測量
	⑤ (仮称)松山の 森緑地	事業認可 用地買収	設計	設計	A	実施設計
	⑥ (仮称)田柄二 丁目公園	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	・事業認可 ・用地取得
	⑦ (仮称)南田中 の森緑地	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	・事業認可 ・用地取得

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
	拡張 7か所					
	⑧ 石神井松の風文化公園	設計(一部)	用地買収設計	用地買収設計	A	・用地取得 ・基本設計
	⑨ どんぐり山の森緑地	設計	整備	整備	A	・R7.3 整備完了 ・R7.4.1 開園
	⑩ やくも公園	測量	—	—	—	基本計画
	⑪ 中ノ宮竹林公園	用地買収	設計	設計	A	実施設計
	⑫ 西大泉こさくつばら緑地	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	・事業認可 ・用地取得
	⑬ おくらやまの森緑地	—	—	—	—	都市計画決定の手続き完了
	⑭ こどもの森緑地	—	事業認可	事業認可申請	B	こどもの森整備基本計画改定後(R7.3)に申請(R7.5事業認可)
	改修 2か所					
	⑮ 平成つつじ公園	—	設計	設計	A	実施設計
	⑯ たけした公園	設計	設計	設計	B	入札不調によりR7に建築設計を延期し、公園設計のみ実施
4 既存公園の改修・公園トイレのリニューアル						
	①公園等改修計画の策定	—	調査	調査	A	・公園の実態調査 ・区内全域を対象としたアンケート調査 ・関係機関ヒアリングによる情報収集
	②公園トイレのリニューアル 公園等トイレ改修等基本計画に基づく修繕計6か所	検討	2か所	策定 3か所	A+	修繕効果の高い箇所を優先的に実施した。
	公園改修に伴うリニューアル計2か所	—	—	—	—	—

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
5 みどりの軸における緑化の推進と維持						
	都市インフラの整備にあわせたみどりの創出	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	都等の関係機関に対し、都市計画道路および河川改修の早期整備を働きかけ
		整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	地域ごとの特性を踏まえながら、沿道における植栽、公園整備などについて検討・調整
	田柄川緑道(練馬一般区道42-133号線および42-205号線)再整備 設計	—	測量	測量	A	現況高さおよび現況地物の位置を把握するため、現況測量を実施
	サクラ並木の維持 全体樹木診断 外観診断 161本 機器診断 48本 更新 計100本	フォローアップ診断 36本 更新 計86本	— 更新5本	— 更新6本	A+	樹木診断結果を踏まえ、対応が必要な樹木を速やかに更新した。
6 重要な樹林地などの保全						
	①樹林地の保全 合意形成活動 都市計画決定 計15か所	合意形成活動 計9か所	合意形成活動 2か所	合意形成活動 2か所 (計11か所)	A	・新井の森緑地・おくらやまの森緑地の都市計画を決定 ・樹林地保全に向けた合意形成活動
	②補助制度の充実	検討	充実	充実	A	補助制度の充実 ・補助上限額引上げ ・頻度(3年に1回→2年に1回)
7 地域ぐるみでの沿道緑化の推進						
	①緑化基準の改正 公共施設の緑化基準の改正	検討	改正	改正	A	・R6.4 公共施設の緑化基準を改正 ・区の現状の基準を踏まえた実態調査や他自治体の緑化基準等を調査・分析
	民間施設の緑化基準の条例改正	検討	調査	調査		
	②(仮称)沿道緑化サポートプロジェクトの試行・検証	—	調査	調査・検討	A+	・区民や事業者へのアンケート調査等 ・R7予定の検討を前倒して行い、緑化助成制度の見直し(R7.4)や植栽管理相談協力店制度等を開始(R7.2)

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
8 みどりを育むムーブメントの輪を広げる						
	①みどりの活動を支える人材の育成					
	落ち葉清掃活動の実施	本格実施	実施	実施	A	6か所の保護樹木・保護樹林地周辺で計24回(参加者数延べ258人)
	運営サポーターの育成・運営への参加の促進	—	育成・促進	育成・促進	A	・17人のサポーターを育成 ・2か所で落ち葉清掃活動の運営に参加
	つながるカレッジ(コミュニティ・ガーデナーコース、ねりまの森維持管理コース)の実施	実施	実施	実施	A	・コミュニティ・ガーデナーコース4期の講座を計12回(修了者数19人)実施 ・ねりまの森維持管理コース3期の講座を計9回(修了者数29人)実施
	②地域に根差した活動の拡充・支援					
	公園・憩いの森の区民管理の拡充	働きかけ(公園)区民管理9か所(憩いの森)	働きかけ	働きかけ 区民管理 1か所開始(憩いの森)	A+	・上石神井憩いの森で区民管理を開始(R6.6) ・計画検討段階からの区民参加により、公園自主管理に向けて働きかけ
	地域住民との交流支援	—	実施	実施	A	憩いの森での区民管理団体による地域住民向けのイベントで、運営等を支援
	③みどりの魅力を伝える情報発信の強化					
	(仮称)ねりまみどりフェスタの開催	—	検討	検討 調整	A+	R8開催予定を一年前倒し、R7開催とするため関係団体や事業者等との調整を行った。
	ねりまの森こどもフェスタの実施・充実	—	実施	実施	A	ねりまの森こどもフェスタ8か所 計12回(延べ1,188人参加。うち、子ども536人)

戦略計画17 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 住宅等の消費エネルギー削減						
	①新築住宅の環境性能の向上に向けた啓発・促進	促進	促進	促進	A	区HP・環境イベント等で新築建築物への省エネ基準適合の義務付け等を周知
	②既存住宅の省エネ化・再エネ導入支援補助の実施	充実	実施	実施	A	補助件数 807件
2 環境に配慮したライフスタイルの推進						
	①事業者等の環境学習プログラムの活用	充実	実施	実施	A	ねりま環境まなびフェスタ出展団体数 26団体
	②総合的な環境学習拠点としての事業のモデル実施	検討	方針策定	方針策定	A	リサイクルセンターの機能拡充に関する方針を策定
	③子ども向け環境学習の充実	検討	充実	充実	A	・エコライフチェック参加者数の増加 R5:18,757人、R6:21,278人 ・樹木プレート設置校数の増加 R5:92校、R6:98校
3 区の率先行動						
	①区立施設等の省エネ化・再エネ導入					
	区立施設への再エネ導入 改修改築に伴う導入 小中学校18か所 区立施設14か所	16か所 13か所	— —	— —	—	—
	PPAIによる再エネ導入	設置場所の選定	導入準備	一時凍結	B	次世代型太陽電池の安定的な調達状況等を確認しながら検討を再開することとした。
	区役所照明のLED化	設計	設計工事	設計工事	A	・東庁舎および西庁舎は工事を実施 ・本庁舎は設計を実施

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
	②環境に配慮した電力調達	検討	検討	調達(練馬庁舎)	A+	・練馬庁舎に再生可能エネルギー電力を導入 ・R7から区立施設等の電力を再生可能エネルギー電力に切り替えるため、リバースオークションなどを実施した。
	③公用車の電動化の拡大	電動車 47台	9台	9台	A	公用車の更新に合わせて電動化
4 ごみの減量・資源化の推進						
	①普及啓発の充実	実施	充実	充実	A	・R6.4 「練馬区AIチャットボット」に資源・ごみの分別検索機能を導入 ・R6.7 粗大ごみの受付のホームページにリユース促進事業者を紹介する取組を開始 ・食品ロス削減に取り組む飲食店等を広く区民に周知し、意識啓発を図るためのイベントを実施
	②事業者と連携したボトルtoボトルの取組	協議	実施	実施	A	R6.4 区民排出分の使用済みペットボトルを新たなペットボトルにリサイクルする「ボトルtoボトル」の取組を事業者と連携し開始
	③製品プラスチックの分別回収・資源化の開始	調査	再商品化事業者選定	再商品化事業者選定	A	R8.10の開始に向け、プロパーザル方式により再商品化事業者を選定

V いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画18 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 企業活動の活性化に向けた支援の充実						
	①創業への総合的な支援					
	セミナー、ワンストップ相談、融資の実施	実施	実施	実施	A	・セミナー 実施回数6回 参加者数331人 ・ワンストップ相談 相談件数延べ468件 ・融資 紹介9件 実行5件
	②積極的な企業活動への支援					
	新規ビジネスチャレンジ補助事業の実施 採択件数 計75件	—	15件	15件	A	申請件数30件
	情報発信支援事業の実施	—	検討	検討	A	日本大学芸術学部と連携し 支援事業者を公募(4事業者 採択)
	③デジタル化への支援					
	専門相談、融資、セミナーの実施	実施	実施	実施	A	・専門相談 相談件数延べ53件 ・融資 紹介7件 実行6件 ・セミナー 会場開催 3回 参加者数:142人 オンライン配信 6回 視聴回数:750回
	デジタル化体験事業の実施	—	開始	開始	A	会計ソフト等を設定したタブ レット等の無料貸出事業を開 始 (体験参加 15者)

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
	④販路拡大等に向けた場の提供					
	産業見本市の実施	実施	実施	実施	A	・出展者数 45者 ・来場者数 5,300名 ・特別企画「こども体験イベント」を実施 205名
	商談交流会の実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施	A	参加事業者数 第1回 19者 第2回 30者 第3回 14者
	⑤人材確保に向けた場の提供					
	人材確保支援事業の実施	—	開始	開始	A	・交流会(オンライン合同企業説明会) 事業者10者 求職者29名 ・合同企業説明会 事業者22者 求職者102名 ・求職者向けセミナー 第1回40名、第2回36名 ・事業者向けセミナー 事業者 12者
2 商店街や個店の魅力づくり						
(1) 輪になる “お店” TRYサ ポートの実施	①意欲的な個店同士が 取り組むイベント等に対する補助	—	実施	実施	A	4事業採択
	②商店会同士や民間 企業等と連携して取り組むイベント等に対する補助	—	実施	実施	A	2事業採択
	③空き店舗活用商店街 支援事業の実施 延べ8商店会	2商店会	2商店会	3商店会	A	うち、1商店会(1事業者)はR5からの継続
(2) 「スマート 商店街プロジェクト」の更なる 展開	①商店街魅力発信支援事業の実施	実施	充実	充実	A	・17事業採択 ・商店街のリピーター獲得につなげる「デジタルクーポンの配信」を補助メニューに加え、商店街のデジタル化を更に推進
	②商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施	実施	実施	実施	A	5事業採択
	③商店街デジタル化セミナーの実施	実施	実施	実施	A	21商店会 35名

戦略計画19 生きた農と共存するまち練馬

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考	
			当初計画	実績			
1 区民が農に親しむ取組の充実							
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全						
	農の風景育成地区 の活用に向けた考 え方の策定	検討	検討	検討	A	・農業者等へのヒアリングや 実地調査結果を踏まえ、農 のある風景を次世代に残して いくための考え方を検討 ・補助金の交付	
	取組支援の実施	実施	実施	実施			
	②新鮮な農作物を手に入れる、農を気軽に体験できる環境整備						
	マルシェの実施・支 援	実施	実施	実施	A	・ねりマルシェ 1回 (来場者数 8,000人) ・区役所マルシェ 11回 (来場者数4,700人) ・農業者主催マルシェ 12回 (来場者数 4,000人)	
	果樹あるファーム、 ベジかるファームの 開設・拡充支援 計75件	計66件	3件	6件	A+	・説明会、座談会で周知を図 り、区内農業者の取組増加 に繋がった。 ・果樹あるファーム 2件 ・ベジかるファーム 4件 ・紹介冊子の作成やポスター を区立施設やみどりバス内 に掲示	
	PR支援	実施	実施	実施			
	③区民農園の整備 計6園整備	計3園整備	2園改修 1園設計	2園改修 1園設計	A	・改修 南大泉、谷原東 ・設計 (仮称)上石神井二丁目	
	2 個々の営農状況に応じた支援						
	①認定農業者・都市型 認定農業者への支援 年間20件	22件 (85経営体)	20件	28件	A+	・全農業者向けに周知を行っ た結果、希望者が増加した。 ・都市型農業経営事業 25件 ・都市農業経営力強化事業 3件	
②生産緑地貸借制度を 活用した農地保全【戦 略計画19-3の再掲】 計28件	貸借件数 計23件	2件	4件 (計26件)	A+ (再掲)	貸借を検討している農業者 向けに積極的に周知を行っ た結果、計画を上回る4件の 実績となった。 ・新規4件 ・貸借終了1件		
③情報収集、提案型支 援の実施	—	情報収集 支援検討	情報収集 支援検討	A	・3年間で区内全農業者を全 戸訪問 ・初年度であるR6は155軒を 訪問、情報収集を行い、個々 に応じた支援策を検討		
④農福連携の取組件 数【戦略計画7-4の再 掲】 計46件	計43件	1件	3件 (計40件)	A (再掲)	・新規3件 ・取組終了6件		

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
3 都市農地の保全に向けた取組の推進						
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全【戦略計画19-1の再掲】					
	農の風景育成地区 の活用に向けた考 え方の策定 取組支援の実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	A (再掲)	・農業者等へのヒアリングや 実地調査結果を踏まえ、農 のある風景を次世代に残して いくための考え方を検討 ・補助金の交付
	②生産緑地貸借制度を 活用した農地保全 計28件	貸借件数 計23件	2件	4件 (計26件)	A+	貸借を検討している農業者 向けに積極的に周知を行っ た結果、計画を上回る4件 の実績となった。 ・新規4件 ・貸借終了1件
	③特定生産緑地の 周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	A	指定対象地の所有者全員に 対する適切な周知と指定手 続きの実施
	④制度改正に向けた取 組の推進	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	A	都市農地保全推進自治体協 議会において、農林水産省、 国土交通省に対し、「相続税 納税猶予対象の拡大」等を 要望
	⑤新規参入者への支 援	—	検討	検討	A	新規就農者制度実施に向け た支援メニューを検討
4 全国都市農業フェスティバルの開催						
	全国都市農業フェス ティバルの開催	全国都市農業フェス ティバルの開催	プレイベントの 実施 開催準備	プレイベントの 実施 開催準備	A	来場者数 6万3000人 参加自治体 9自治体
	フェスティバル参加都 市との連携・交流	全国都市農業フェス ティバルの開催	実施	実施	A	全国都市農業フェスティバル 関係自治体等連絡会(都市 農業サロン)の設置 参加自治体 32自治体 実施回数 3回

戦略計画20 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 美術館・貫井図書館の全面リニューアル推進						
	①美術館・貫井図書館 再整備工事	設計	設計	設計	A	・実施設計 ・コンストラクション・マネジ メント業務の事業者選定
	②中村橋駅周辺の街 並み整備 調整	「美術のまち構想」 検討	「美術のまち構想」 策定	「美術のまち構想」 策定	A	・まちづくり検討会 計4回 ・R7.3 策定
2 「もっともっとアートプロジェクト」の広報展開						
	「もっともっとアートプロ ジェクト」の広報展開	検討	検討	検討	A	取組の方向性の検討
3 文化芸術イベントの充実						
	質の高い文化芸術の鑑賞機会の創出					
	①真夏の音楽会の 実施	実施	実施	実施	A	R6.9.1 練馬文化センター 1,083人
	②練馬薪能の実施	実施	実施	実施	A	R6.9.28 石神井松の風文化公園 1,039人
	③ねりまの森の音 楽祭の実施	実施	実施	実施	A	R6.11.3 練馬総合運動場公園 10,000人
	④文化センター再 開記念公演 野村万作さんによ る公演の実施 大谷康子さんによ る公演の実施	検討 検討	実施 実施	実施 実施	A	R6.5.26 練馬文化センター 958人 R6.6.1 練馬文化センター 1,276人
	⑤新たな能楽公演 の実施	検討	実施	実施	A	R7.2.2 練馬文化センター等 1,161人
	区民自らが参加して楽しむ事業の実施					
	①郷土芸能ねりま 座の実施	実施	実施	実施	A	R7.2.16 生涯学習センター 403人
	②こどもアートアド ベンチャーの実施	実施	実施	実施	A	R6.8.21 区民・産業プラザ 4,000人
	③区民文化祭の実 施	実施	実施	実施	A	R6.10.6～R6.12.1 区民文化祭(秋) 17団体 7,497人

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり						
	映画上映イベントの実施	実施	実施	実施	A	映画上映会「ねりぶんシネマ day」 R6.11.3 練馬文化センター 461人
	漫画家と連携したイベントの実施	実施	実施	実施	A	「ねりま漫画サロン」開催 R6.8.3～R6.8.9 大泉学園ホール 1,500人
	映像文化と教育の連携事業の実施	実施	実施	実施	A	映像やアニメの制作体験授業 小中学校14校 18授業
	映像文化ウェブサイトの運用	実施	実施	実施	A	・サイトビュー数216,356件 ・対談動画実施(北大路欣也氏・伊東四朗氏・長峰由紀氏)他
5 電子図書館の実現に向けた取組の推進						
	新たな図書館情報システムの構築・運用	検討	構築 運用開始	構築 運用開始	A	R7.1 運用開始 利用登録などのオンライン化、利用カードのデジタル化の導入
	電子書籍の導入	検討	導入	導入	A	・R7.1 導入 ・R7.6 中学校で利用開始 ・R7.10 小学校で利用開始予定 R6 導入コンテンツ4,146点 (内訳) 買い切り型 2,151点 期間・回数制限型 1,601点 読み放題 394点
	ICタグの拡充準備	検討	検討	検討	A	導入時期について検討
	地域資料のデジタルアーカイブ化	—	検討	検討	A	実施にあたっての課題整理 およびR8モデル実施館の検討
6 練馬の魅力を効果的に発信						
	①区内周遊ツアーの充実	実施	充実	充実	A	・区内周遊ツアー R5 92本実施 集客数:2,005名 R6 104本実施 集客数:2,590名
	②観光案内所の在り方に関する方針の決定、方針に基づく調整	検討	方針の決定 調整	検討	B	方針の決定に必要な調査・検討に時間を要し、方針決定に至らなかった。 検討内容 ・観光案内所の必要性 ・物販、情報発信、案内等の各機能の今後の方向性

戦略計画21 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実						
	①石神井松の風文化公園におけるスポーツ施設 開設	基本設計	基本設計 実施設計	基本設計 実施設計	A	R6.8 基本設計完了 R6.9 実施設計着手
	②総合体育館 改築に向けた検討	検討	検討	検討	A	近年開設した近隣自治体の体育館6か所を視察
2 ユニバーサルスポーツの機会の充実						
	①ユニバーサルスポーツフェスティバルの地域展開					
	地域体育館等での開催	実施	実施	実施	A	年間を通じて地域体育館で開催 事業数 18事業 参加者数 4,663人
	ボッチャ交流大会の充実	実施	充実	充実	A	R7.1 障害のある方もない方も参加できる「ボッチャ大会(個人戦)」を初開催 参加者数 42人
	②パラスポーツ指導員の育成・人材活用	実施	実施	実施	A	・初級パラスポーツ指導員養成講習会 受講者:20名 修了者:19名 申請者:17名 ・ボッチャ交流大会等、障害者が参加するイベントにおいて資格取得者を活用
3 練馬こぶしハーフマラソンの魅力向上						
	練馬こぶしハーフマラソンの実施	充実	実施	実施	A	R7.3.23 開催 ハーフマラソン:4,734人 マイルラン:408組816人
4 世界陸上およびデフリンピック開催を見据えた取組						
	世界陸上およびデフリンピックの開催に合わせた機運醸成	—	検討	実施	A+	機運醸成内容の検討が完了し、R7計画を前倒して下記事業を実施 ・「練馬こぶしハーフマラソン2025」で、デフリンピックへの出場を目指すアスリートによるトークショーや、大会をPRするブースの設置 ・スポーツ情報誌「ねりすぽ」にデフリンピック関連の記事を掲載(年2回、各6,500部) ・ボッチャ交流大会等のイベントで、ピンバッジを配布

VI 区民とともに区政を進める

戦略計画22 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 町会・自治会活動の支援						
	①町会・自治会の 加入促進	実施	実施	実施	A	・公設掲示板での加入促進 ポスター掲示【2,000枚】 ・各区民事務所等への配布 加入促進チラシ 【40,000枚】 加入促進用リーフレット 【38,000枚】 ・練馬まつり、つながるフェス タin練馬で町会・自治会ブー スを展覧し、町会活動の周 知、啓発を実施
	②町会・自治会活動コ ンサルタント派遣	—	検討	検討	A	・支援内容の検討 ・伴走支援を行う事業者の選 定
	③町会・自治会の デジタル活用支援	実施	実施	実施	A	・デジタル活用講習会 5回 59人 ・デジタル意見交換会 2回 26人 ・インターネット利用料等助成 金 20団体
2 地域活動団体の事業基盤強化に向けた支援						
	地域活動団体の 事業基盤強化の支援	実施	実施	実施	A	全6回実施 ・地域活動スタートアップ講座 1回 10人 ・資金獲得関連講座 2回 18人 ・広報力アップ関連講座 2回 32人 ・イベント企画講座 1回 9人
3 「つながるカレッジねりま」の実施						
	「つながるカレッジねり ま」の実施	実施	実施	実施	A	・福祉コース(29回) 延べ625名 ・共助コース(8回) 延べ165名 ・農の学校初級コース(24回) 延べ330名 ・コミュニティ・ガーデナーコース(12 回) 延べ221名 ・ねりまの森維持管理コース (12回) 延べ164名 ・全学習分野共通講座(4回) 延べ301名 ・共通講座をはじめ、一部の コースでオンライン配信 ・受講者・修了者の学びの継 続や地域での活動を支援

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
4 「練馬つながるフェスタ」の地域開催						
	「練馬つながるフェスタ」 の地域開催	実施	実施	実施	A	・6か所で実施 春日町図書館 189人 石神井公園区民交流 センター 236人 勤労福祉会館 204人 光が丘IMA 492人 関区民ホール 118人 ココネリホール他 1,235人 ・地域活動パネル展の実施 8か所 ・地域活動団体紹介の動画 作成 ・団体交流会の開催
5 ねりま協働ラボの実施						
	ねりま協働ラボの実施	検討	事業募集開始	事業募集開始	A	・R6.7 募集開始 ・未来創造チャレンジ 1事業 ・コラボチャレンジ 5事業
6 外国人に開かれた地域づくり						
	開かれた地域づくりに 向けたあり方の検討・ 新たな方針の策定	検討	検討	検討	A	外国人住民5,000名を対象に アンケート調査を実施
	日本語学習の場 の充実	実施	充実	充実	A	・初級日本語講座定員 R5 60名 R6 90名 ・日本語教室ボランティア養 成講座定員 R5 30名 R6 40名

戦略計画23 DXで区民と区政を直につなぐ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 “行かない・書かない”デジタル区役所の実現						
(1) 手続き・相談のオンライン化の推進	手続きのオンライン化の推進 (累計1,700手続き)	445手続き	500手続き	550手続き	A	累計995手続きをオンライン化(R6末累計目標1,000手続き)
	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
			取組内容		計画／事業No.	
	生活困窮者への支援体制の強化		生活サポートセンターでオンライン相談を実施			計画8／事業No.8-2
			AIチャットボットによる情報提供			
(2) 施設利用の利便性向上	新たな区立施設予約システムの構築・運用	検討	構築	構築	A	・システム再構築事業者を選定 ・要件定義から設計、開発、単体テスト等を実施 ・運用開始に向けた準備
	窓口等での施設使用料の支払いにキャッシュレス決済導入	検討	検討 一部導入 (券売機等)	検討 一部導入 (券売機等)	A	区立体育館やプールなど35施設の券売機や駐車場精算機にキャッシュレス決済を導入
(3) 電子図書館の実現に向けた取組の推進	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
			取組内容		計画／事業No.	
	電子図書館の実現に向けた取組の推進		新たな図書館情報システムの構築・運用		計画20／事業No.20-5	
			電子書籍の導入			
		地域資料のデジタルアーカイブ化				
(4) 情報発信手段の充実	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
			取組内容		計画／事業No.	
	学童クラブのICT化		学童クラブへの欠席の連絡、連絡帳でのやりとりをスマートフォン等で行えるようICT化		計画3／事業No.3-3	
	区の特徴を生かした健康づくり		練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」コンテンツの充実		計画11／事業No.11-1	
	こころの健康問題を抱える方等への支援		LINEやアプリ等を活用した情報発信の強化		計画11／事業No.11-5	
	区民の行動変容につながる周知・啓発		区ホームページ内防災、防犯・防火コンテンツの改訂		計画12／事業No.12-13	
	ねりま防災カレッジ事業の充実		防災学習コンテンツの作成・配信		計画12／事業No.12-15	
	ごみの減量・資源化の推進		デジタルツールを活用し、プラスチックごみ削減の意識向上に繋がる啓発を実施		計画17／事業No.17-4	
	練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり		映像文化ウェブサイトの運用		計画20／事業No.20-4	

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(5) 高齢者・障害者等のデジタル利活用支援	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
			取組内容			計画／事業No.
	元気高齢者の活躍の場を拡大		スマホ相談員の養成・派遣の実施			計画6／事業No.6－1
	デジタル格差解消を目指した取組の推進		高齢者向けスマートフォン教室の充実			計画6／事業No.6－5
			相談窓口の設置			
	障害者の就労支援の充実		ICTを活用した工賃向上支援の実施			計画7／事業No.7－9
	障害者の意思疎通支援事業の充実		ICT相談窓口の充実			計画7／事業No.7－10
			遠隔手話通訳設置場所の拡大			
条例紹介動画の作成・手話言語の普及啓発						
(6) マイナンバー制度の活用	普及促進・利便性の向上	充実	充実	充実	A	<カード> 補助金申請手続きなど、マイナンバーカードの公的個人認証による本人確認を活用した申請手続を拡大 <窓口> マイナンバーカードの更新をスムーズに行うため、申請書等の作成に、申請書自動作成装置を導入
(7) データ利活用によるブッシュ型サービスの提供	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
			取組内容			計画／事業No.
	フレイル予防の充実		フレイル予防アプリ「フィット＆ゴー」の充実			計画6／事業No.6－4
	「高齢者みんな健康プロジェクト」の拡充		実施体制の強化			計画6／事業No.6－6
			個別訪問事業の充実			
講座・教室事業の充実						
練馬区薬剤師会との連携による服薬指導・健康相談の実施						
(8) オープンデータの充実	オープンデータの充実	データの整備	データの整備	データの整備	A	R6末現在で124件のデータセットを公開
	ダッシュボードの公開	実施	拡大	拡大	A	データダッシュボード「練馬区見える化ボード」に決算と気象のデータを追加

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(9) 地域社会の デジタル化支援	取組項目	各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】				
		取組内容				計画／事業No.
	企業活動の活性化に向けた支援の充実	専門相談、融資、セミナーの実施				計画18／事業No.18－1
		デジタル化体験事業の実施				
	「スマート商店街プロジェクト」の更なる展開	商店街魅力発信支援事業の実施				計画18／事業No.18－3
		商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施				
		商店街デジタル化セミナーの実施				
	町会・自治会活動の支援	町会・自治会のデジタル活用支援				計画22／事業No.22－1
2 アナログからデジタルへの業務改革						
(1) デジタル ツールの活用に よる業務DX	AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充	A	<AI> 税の未納対策業務や戸籍関 連業務にAIを導入 <RPA> 20課89業務で活用 <ノーコードツール> ノーコード型データベース ツールを56課で試行
	工事監督業務における 情報共有システムの導 入	—	検討	検討	A	・R7の試行に向け、システム 事業者および関係部署と協 議 ・「練馬区工事情報共有シス テム試行要領」をHPに掲載
	生成AIの活用	試行	導入	導入	A	R6から本格導入し、文書要 約やアイデア出しなどに活用
(2) データ利活 用の環境整備	EBPMを推進するデータ 活用基盤の構築	—	検討	検討	A	都およびGovTech東京とデー タ利活用に関する意見交換 を実施

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
(3) 標準システムによる利便性向上と業務効率化	標準システムの稼働	検討	移行	移行	B	事業者からの移行時期延伸申入れなどの状況を考慮し、標準システムの稼働時期をR9.1に延伸
	次期クラウドの調達方針の策定	検討	検討	検討	A	R8の策定に向け、クラウド事業者にヒアリング、機能要件等を確認
(4) 多様な働き方の実現に向けたデジタル基盤の整備	事務用パソコンの更新	先行稼働	更新	更新	A	R6.10～R6.12にかけて、事務用パソコンを一斉更新
	無線LAN環境の整備	検討	実施	実施	A	R6.7～R6.10にかけて、無線LAN環境を整備
	執務環境(什器・電話)整備方針の策定	検討	策定	策定	A	R6.6 策定
(5) DXを進める職員の確保・育成	ICT人材の活用	検討	活用	活用	A	・情報処理専門技術員を4名配置 ・新たに常勤ICT職を2名採用 ・専門性を活かし、システム標準化や庁内のデジタルツールの活用を支援
	デジタル人材の育成	実施	充実	充実	A	オンラインによるデジタル人材育成研修(新規) 11研修 約28時間

第3次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs

SDGsとは、平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略であり、令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

国は、地方自治体に対し、SDGsを原動力とした地方創生の推進を求めており、区は、第3次ビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs に掲げる 17 のゴール

1 貧困をなくそう



1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

2 飢餓をゼロに



2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

3 すべての人に健康と福祉を



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

4 質の高い教育をみんなに



4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

5 ジェンダー平等を実現しよう



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。

6 安全な水とトイレを世界中に



6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

8 働きがいも経済成長も



8 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

10 人や国の不平等をなくそう



10 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する。

11 住み続けられるまちづくりを



11 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

12 つくる責任 つかう責任



12 つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する。

13 気候変動に具体的な対策を



13 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

14 海の豊かさを守ろう



14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

15 陸の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

16 平和と公正をすべての人に



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

17 パートナースhipで目標を達成しよう



17 パートナースhipで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第3次みどりの風吹くまちビジョンにおける戦略計画とSDGsのゴール

施策の柱および戦略計画		特に関連するSDGsのゴール
施策の柱 1		
戦略計画 1	子育てのかたちを選択できる社会の実現	3, 4, 5
戦略計画 2	子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	1, 3, 5
戦略計画 3	学齢期の子どもや若者の居場所の充実	1, 3, 5
戦略計画 4	夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	1, 3, 4
施策の柱 2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち		
戦略計画 5	高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	3
戦略計画 6	元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	3, 8
施策の柱 3 安心を支える福祉と医療のまち		
戦略計画 7	障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	3, 8
戦略計画 8	ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	1, 3, 4, 5
戦略計画 9	民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	3
戦略計画10	安心して医療が受けられる体制の整備	3
戦略計画11	身体とこころの健康づくりを応援	3
施策の柱 4 安全・快適、みどりあふれるまち		
戦略計画12	地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	9, 11, 13
戦略計画13	みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	9, 11
戦略計画14	人々の移動を支える交通体系の構築	11
戦略計画15	快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	9, 11
戦略計画16	練馬のみどりを未来へつなぐ	11, 13, 15
戦略計画17	脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	7, 9, 12, 13, 14, 15
施策の柱 5 いきいきと心豊かに暮らせるまち		
戦略計画18	意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	8, 9
戦略計画19	生きた農と共存するまち練馬	11, 13, 15
戦略計画20	みどりの中で優れた文化芸術を楽しむまち	4
戦略計画21	みどりの中で誰もがスポーツを楽しむまち	3
施策の柱 6 区民とともに区政を進める		
戦略計画22	地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	17
戦略計画23	D Xで区民と区政を直につなぐ	9, 17